

## マルチコントロール オーディオマスター

---

### 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



**警告**

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



## WX-REC8000



**警告**

# 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

## 安全のための注意事項を守る

この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」の注意事項をよくお読みください。

## 道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこたると、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となることがあります。

- 運転者は走行中に操作をしない。
- 車外の音が聞こえる程度の音量で聞く。

## 定期的に点検する

1年に1度は、電源コードに傷みがないか、振動により配線がはずれていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。

## 故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理をご依頼ください。

## 万一、異常が起きたら



- ① 安全な場所に車を止める
- ② 電源を切る
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理を依頼する

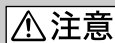
## 警告表示の意味

取扱説明書および「取り付けと接続」、製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



**注意**

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

## 注意を促す記号



火災



感電



指狭み

## 行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

# 目次

△警告・△注意	4
MDの取り扱い	6
CDの取り扱い	7
はじめに	8
まず、本機をリセットする	9
CD/MD・ラジオの聞きかた	10
MDに録音する	12
各部のなまえ	14
ワイヤレスリモコンの操作	16
ロータリーコマンドの操作	18
メニュー画面/リスト表示 について	20
時計を合わせる	21

## CD・MD

CD/MDを聞く	22
繰り返し聞く(リピート再生)	25
曲順を変えて聞く (シャッフル再生)	26
聞きたい曲を好きな順に聞く (プログラム再生)	27
プログラムを変える (プログラム変更)	30
ディスクに名前をつける(ディスク メモ/カスタムファイル)	32
ディスクの聞きたい曲だけを聞く (バンク/カスタムファイル)	34
ディスクを名前で探す(リスト)	36
CD TEXTを見る	37

## MDの録音

CD/MDの再生中の曲だけを録音する (トラック録音)	39
CD/MDの再生中のディスクを録音 する(ディスク録音)	41
CD/MDから好きな曲を選んで録音 する(プログラム録音)	42
ラジオ放送を録音する (エアチェック録音)	43

## MDの編集

曲を消す(イレース機能)	45
曲を分ける(ディバイド機能)	48
曲をつなぐ(コンバイン機能)	50
曲を移動する(ムーブ機能)	51
ディスク名や曲名をつける (ネーム機能)	53

## ラジオ

放送局を自動で登録する	56
特定の放送局を登録する	60
放送局に名前をつける (ステーションメモ)	61
放送局を名前で探す(リスト)	63

## サウンドの設定

サラウンドを設定する	64
イコライザーを使う(EQ)	66
リスニングポジションを設定する (POS)	68
音のバランスや音質を設定する (バランス/フェーダー)(ATT) (ソースサウンドメモリー)	70
サブウーファーの出力を設定する	71
スペクトラムアナライザーを選ぶ (SA)	73

## その他の操作

音や表示などの設定を変える (Set up/Display)	75
フロントパネルの角度を変える	77

使用上のご注意	78
MDの編集について	80
MDのシステム上の制約について	81
故障かな?	83
エリアコール一覧	88
放送局一覧	89
保証書とアフターサービス	96
主な仕様	96
索引	98

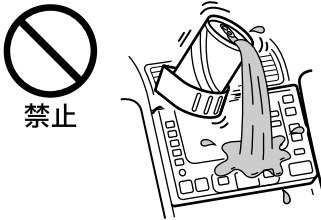


下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

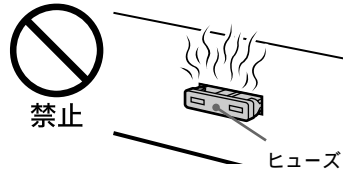
取り付けはお買い上げ店に依頼する本機の実取り付けには専門知識が必要です。万一、ご自分で取り付けるときは、別冊の「取り付けと接続」の説明に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けしないと、火災や感電の原因となります。



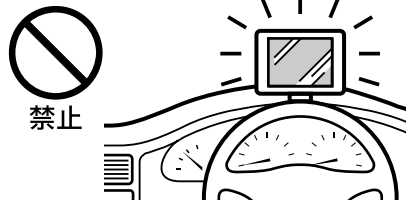
**内部に水や異物を落とさない**  
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



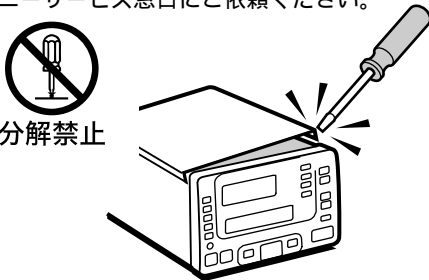
**規定容量のヒューズを使う**  
ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を越えるヒューズを使うと、火災の原因となります。



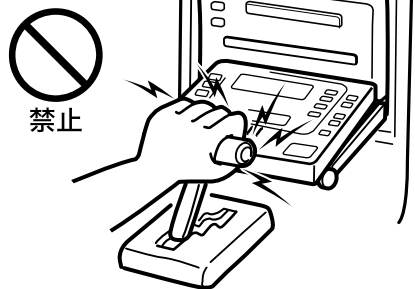
**前方の視界を妨げる場所に、ディスプレイやモニターを取り付けない**  
前方の視界の妨げになると、事故やけがの原因となります。また、取り付ける場所が、助手席用エアバッグシステムの動作の妨げにならないことを確認してください。



**分解や改造をしない**  
火災や感電、事故の原因となります。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



**走行中はフロントパネルを開けない**  
車両によってはフロントパネルが開いていると運転操作の妨げになる場合があります。この場合は、CDおよびMDの取り出しや交換は必ず車を止めて行って下さい。また、フロントパネルを開けてから走行してください。



# ⚠ 注意

下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり**自動車に損害**を与えたりすることがあります。

ディスク挿入口に手を入れない  
内部で手をはさまれ、けがの原因となることがあります。



禁止



フロントパネルの開閉中は、手を近づけない

手をはさまれ、けがの原因となることがあります。



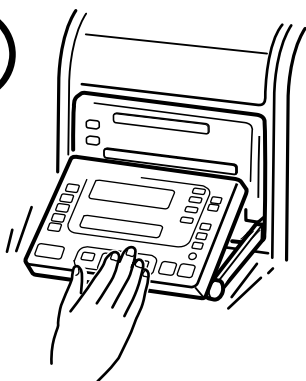
指挟み



フロントパネルを閉じるときは  
フロントパネルに傾斜をつけている(77  
ページ)ときや、開ききっているときに無理な力を加えて閉めたりしないでください。故障の原因になります。必ずOPEN/CLOSEボタンで開閉してください。



禁止

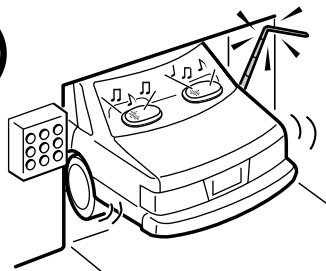


アンテナの高さより低い場所(駐車場や洗車機など)へ入るときは電源をOFFにする

ラジオの動作中はパワーアンテナが自動的に上がります。低い場所へ入るときは、必ずラジオ以外のソースに切り換えるか、OFFボタンを押してアンテナが下がったことを確認してください。



禁止



走行中にMDの編集をしない

前方不注意などにより、事故の原因となることがあります。



禁止

## MDの取り扱い

MD自体はカートリッジに収納されていますので、ゴミや指紋を気にせず手軽に取り扱えるようになっていきます。ただし、カートリッジのよごれやそりなどが、誤動作の原因になることもあります。いつも美しい音で楽しめるように次のことにご注意ください。

良い音で聞くために車内でカップホルダーなどをお使いになるときは、不意の振動などでジュースなどがこぼれて、MDソフトにかからないように充分ご注意ください。そのままMDを再生すると故障の原因になります。



MD内部に直接触れないシャッターを手であけないでください。無理にあけるとこわれます。本機から取り出したときなどに万一シャッターが開いてしまった場合は、すぐに閉めてください。



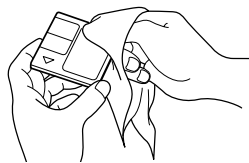
### 保存

直射日光が当たるところなど高温の場所、湿度の高いところには置かないでください。特に夏季、直射日光下で窓を開け切った車のシート、ダッシュボードの上などはかなりの高温になりますので、絶対に放置しないでください。



### お手入れ

カートリッジ表面についたホコリやゴミなどを乾いた布でふき取ってください。



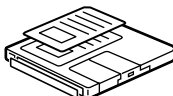
### ラベルを貼るときのご注意

ラベルは、カートリッジに正しく貼られていないと、MDが本機から取り出せなくなることがあります。

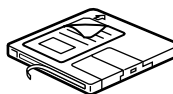
- 指定の場所に貼ってください。



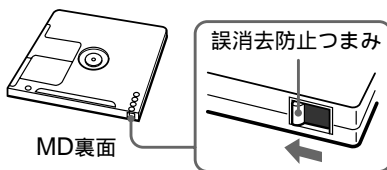
- 重ねて貼らないでください。



- ラベルがめくれたり、浮いているときは新しいラベルに貼り換えてください。



録音内容を間違っただけで消さないために誤消去防止つまみをずらして、穴の開いた状態にします。再び録音するときは、つまみを元に戻します。



## CDの取り扱い

CDの汚れやゴミ、キズ、そりなどが音とびなど誤動作の原因となることがあります。いつまでも美しい音で楽しめるように次のことにご注意ください。

- 紙などを貼ったり、傷つけたりしないでください。



記録面に触れないように持つ。



禁止

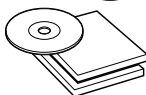


ディスクに紙などを貼らない。キズを付けない。

- 直射日光が当たるところなど高温の場所、湿度の高いところには置かないでください。



禁止



- 再生する前に、再生面についたホコリやゴミ、指紋などを市販のクリーニングクロスで矢印の方向へふき取ってください。
- ベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナーは使用しないでください。静電気防止剤なども、逆にCDを傷めることがありますので使用しないでください。



こんなディスクは使わないでください  
本体内部にディスクが貼り付いて故障の原因となったり、大切なディスクにもダメージを与えることがあります。

- 中古やレンタルCDで、シールなどののりがはみ出したり、シールをはがしたあとにのりが付着しているもの。またラベル面に印刷されているインクにべたつきのあるもの。



- レンタルCDでシールなどがめくれているもの。



- お手持ちのCDに飾り用のラベルやシールを貼ったもの。



- 本機ではCD(円形ディスク)のみお使いいただけます。円形以外の特殊な形状(星形やハート型など)をしたディスクを使用すると、本機の故障の原因となることがあります。

### CD-Rについて

- 本機はお客様が編集された音楽用のCD-R(レコーダブル)ディスクを再生することができます。ただし、録音に使用したCD-RレコーダーやCD-Rディスクの状態によっては再生できない場合があります。
- ファイナライズ処理(通常のCDプレーヤーで再生できるようにする処理)をされていないCD-Rディスクは再生できません。
- CD-RW(リライタブル)ディスクは再生できません。
- お客様が録音したCD-RディスクからMDにはデジタルで録音できません。

# はじめに

- 本機1台でCD / MD、ラジオの3メディアに対応。
- CDやラジオからオリジナルディスクが作れるMD録音機能搭載。
- ラジオから録音時に最大10秒前までさかのぼって録音できるタイムマシーン録音機能搭載。
- 臨場感あふれる車内音場を作り出すDSP( デジタル・シグナル・プロセッサー )とEQ( イコライザー )機能搭載。
- MDおよびCDテキストの漢字表示が可能。
- 運転感覚で操作できるロータリーコマンダーを付属。

以下に記載した別売りの機器も本機のボタンで操作できます。

- CDチェンジャー
- MDチェンジャー

この取扱説明書では、本機の使いかたの他に、別売りのCD/MDチェンジャーを接続した場合の操作方法についても説明しています。

## 録音についてのご注意

- 録り直しのきかない録音の場合は、必ず事前にためし録りをしてください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合により録音されなかった場合の録音内容の補償については、ご容赦ください。
- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用はできません。なお、この商品の価格には、著作権上の定めにより、私的録音保証金が含まれております。  
(お問い合わせ先(社)私的録音保証金管理協会 Tel.03-5353-0336)

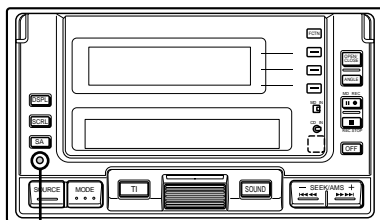


# まず、本機を リセットする

初めて使うときや、自動車のバッテリーを交換したときは、リセットボタンをつまようじの先などで押してください。ただし、針のような物で強く押すと故障の原因となります。

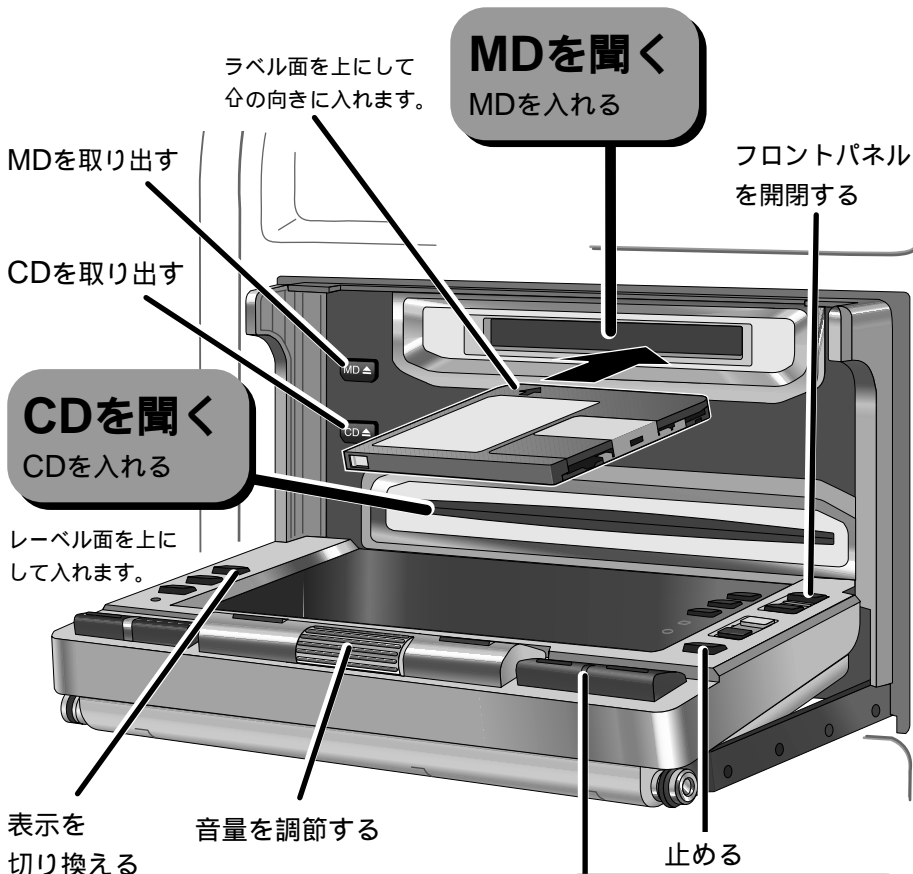
## ご注意

- リセットボタンを押すと、時刻などの登録した内容が消える場合があります。その場合は、登録し直してください。
- リセットボタンを押してから初めてフロントパネルを開けた場合、10秒間はCDおよびMDを入れないでください。リセットされないことがあります。その場合は、もう一度リセットボタンを押してください。
- リセットボタンを押すと、フロントパネルが自動的に開きますのでご注意ください。




リセットボタン


# CD/MD・ラジオの聞きかた



ディスクが入っているとき点灯します。

 : MD     : CD

ディスクが入っているときは

 ボタンを押して「CD」または「MD」を選ぶと再生が始まります。

本機は8cmCDがそのまま再生できます。  
8cmCDにシングルアダプターをつけて再生すると誤動作することがありますので使用しないでください。

聞きながら探す(サーチ)

再生中にSEEK/AMSボタンを押し続ける。

▶▶▶▶ : 先に進める

◀◀◀◀ : 前に戻す

指を離すと、そこから再生されます。

曲の頭出し

再生中にSEEK/AMSボタンを押し続けて離す。

▶▶▶▶ : 次の曲へ進む

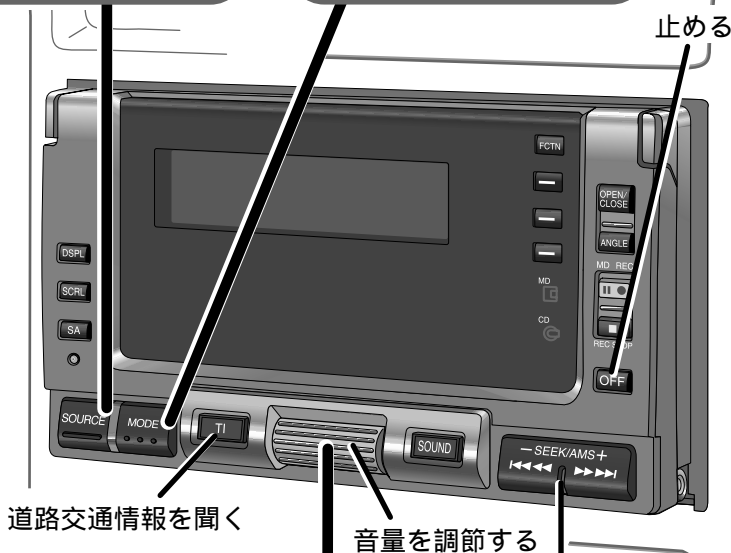
◀◀◀◀ : 曲の頭や前の曲へ戻す  
戻したい曲の数だけ押します。

## ラジオを聞く

## 1 ラジオ受信にする

## 2 聞きたいバンドを選ぶ

押すごとにFM ↔ AMと切り換  
わります。



## 3 聞きたい放送局を選ぶ

- ① 押してリスト表示にする
- ② 回して聴きたい放送局を選ぶ

放送局の登録についてくわしくは  
56～57ページをご覧ください。

自動選局で受信する  
押して離します。  
自動的に受信すると止まります。  
▶▶▶▶ : 高い周波数へ  
◀◀◀◀ : 低い周波数へ

フロントパネルは開けてから35秒後、自動的に閉まります。

ご注意

- 最後にボタンを操作してから35秒後に自動的に閉まります。
- 開いた状態のフロントパネルに無理な力を加えないでください。故障の原因になります。

# MDに録音する

## CDを録音する

ちょっと一言

②→③→①の手順でも、CD再生中にRECボタンを押してからMDを入れるとそのまま録音待機になります。

### ① 録音用MDを入れる

10ページをご覧ください。

### ② 録音したいCDを入れる

自動的にCD再生になります。

### ③ 録音待機にする

「REC」表示が点滅します。



### ④ TRCKまたはDISCを選ぶ

TRCK : 再生中の曲のみ録音する  
DISC : CDの曲すべてを録音する

「TRCK」を選択した場合現在再生中の曲が、曲の頭から録音されます。他の曲を録音したいときは、SEEK/AMSボタンを繰り返し押し曲を選びます。

### ⑤ 録音を開始する

「REC」表示が点灯に変わります。再生中の曲 (TRCK) またはCD (DISC) の最初から録音を開始します。

録音が終わると自動的に録音待機になります (③に戻りますが、CDの再生は続きます。④でTRCKまたはDISCを選ばずにMD RECボタンを押した場合は、再生中の音を録音を開始します。

録音モードを解除するには  
ファンクションボタンのBACKを押します。

#### ご注意

- 録音中および録音待機中は次のことができません。
  - 一曲を変える (録音中のみ)
  - MDを取り出す
  - 名前への入力や編集
- 途中で録音済みMDでは、未録音部分を探して録音されます。

- 録音後は次のようなとき、必ず先にMDを取り出してください。
  - エンジン切る前
  - バッテリー端子やバックアップ電源を外すとき
- 録音用MDの録音可能時間がCDの演奏時間より少ない場合は、録音可能時間のみ録音されます。
- 録音中および録音待機中にCD▲ボタンを押すと、その状態が中断/解除されます。
- 録音を終えたあと、MD取り出し時に「TOC Writing」表示が点滅します。
- ディスクと本機の温度差がある場合は録音されないことがあります。
- 振動の激しいところで録音すると音がとんで録音されることがあります。

## ラジオを録音する

ちょっと一言

②→③→①の手順でも、受信中にRECボタンを押してからMDを入れると録音待機になります。

### 1 録音用MDを入れる

10ページをご覧ください。

### 2 録音したい放送局を受信する

ラジオの受信のしかたについては、11ページをご覧ください。

### 3 録音待機にする

「REC」表示が点滅します。



### 4 T.RECを選ぶ

T.RECを選ぶと、MD RECボタンを押し遅れてしまった場合に、最大10秒前までの放送を録音できます(タイムマシーン録音機能)。一度設定しておくとも変更するまで同じ設定になります。

### 5 録音を開始する

「REC」表示が点灯が変わります。

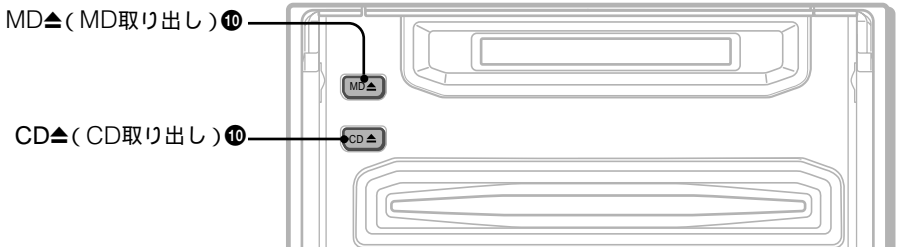
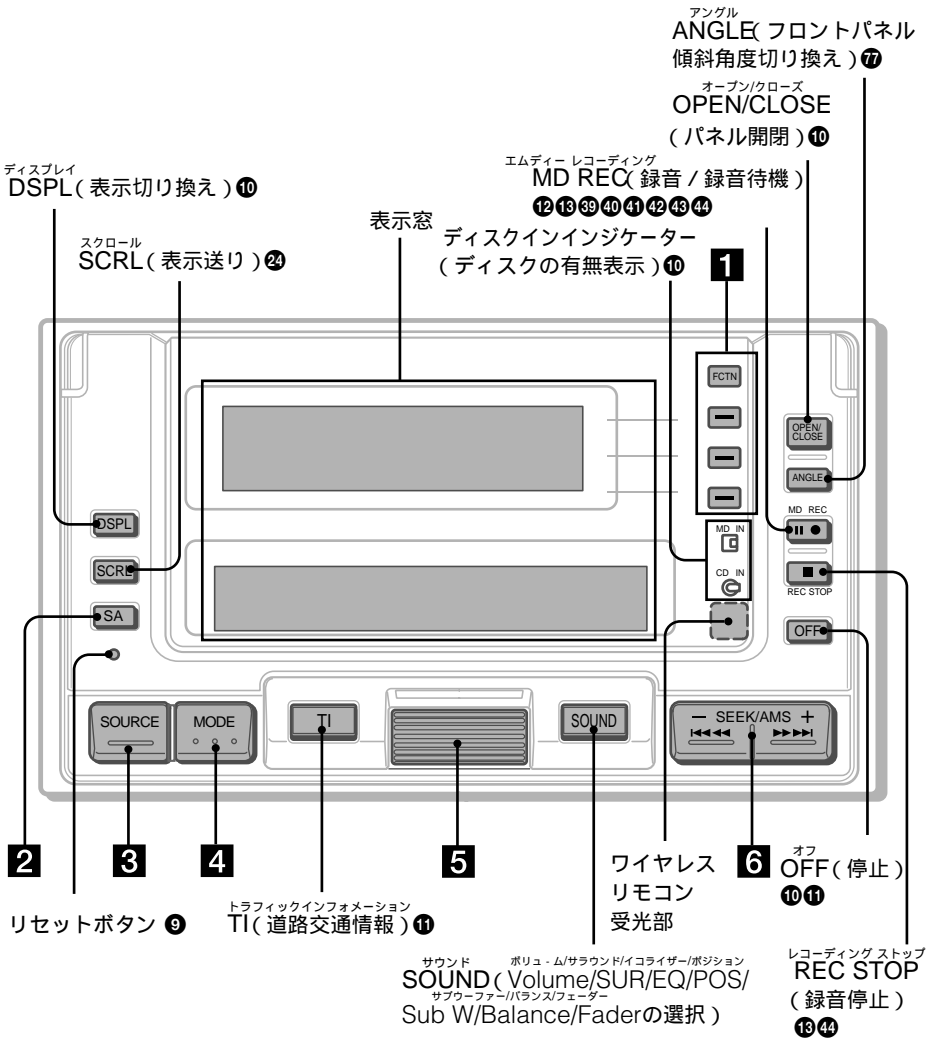
録音をやめるには  
REC STOPボタンを押します。

#### ご注意

- 曲番(頭出しマーク)は、録音を一時停止したところで自動的に付きます。
- 録音中は放送局を変えることはできません。録音待機にしてから変えてください。

# 各部のなまえ

くわしい説明は●内のページをご覧ください。



# 1 ファンクション FCTN/ファンクションボタン

12 13 25 26 29 39 40 41 42 43 56 58 59

ラジオ BTM  
FM受信 表示なし → MONO →  
LCL FL

AM受信 表示なし → BTM →  
LCL FL

CD/MD REP  
再生 表示なし → SHUF →  
PGM FL

MD録音 TRCK BACK  
表示なし → DISC →  
PGM

# 2 スペクトラムアナライザー SA (表示パターン切り換え) ⑩

# 3 ソース チューナー/シーディー/エムディー SOURCE (TUNER/CD/MD切り替え) ⑩ ⑪

# 4 モード MODE

チューナー  
TUNER FM/AM切り換え (ラジオ)

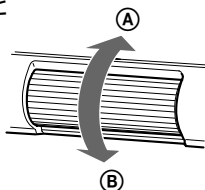
エムディー  
MD MD再生、  
MDチェンジャー\*1選択

シーディー  
CD CD再生、  
CDチェンジャー\*1選択

\*1 別売りの機器を接続したとき

# 5 ジョグローラー (Volume/SUR/EQ/ ポジション/サブウーファー/バランス/フェーダー の調整 / リスト表示) ⑩ ⑪

回すと



音量調節 大きく 小さく

サラウンド 次へ 前へ

イコライザー 次へ 前へ  
プリセット設定

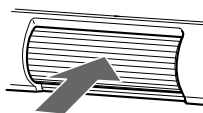
リスニング 次へ 前へ  
ポジション

サブウーファー 大きく 小さく  
の出力設定

バランス 右へ 左へ

フェーダー 前へ 後ろへ

押すと



ラジオ 放送局に名前をつける\*2/  
一覧を見る

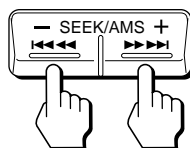
MD 一覧を見る

CD 名前をつける\*2, 3/一覧を見る

\*2 2秒以上押したとき

\*3 カスタムファイル対応のCDチェンジャー  
を接続したとき

# 6 シーク/エーエムエス SEEK/AMS (頭出し/ラジオ選局) ⑩ ⑪ ⑲



ラジオ 周波数の低い放 周波数の高い放  
送局へ\*4 送局へ\*4  
周波数の低い 周波数の高い  
ほうへ\*5 ほうへ\*5

CD/MD 前の曲へ\*4 次の曲へ\*4  
早戻し\*5 早送り\*5

\*4 短く押す

\*5 押し続ける

# ワイヤレスリモコンの操作

各種メニュー設定を行う操作は、ワイヤレスリモコンで行います。

安全のため、ワイヤレスリモコンの操作は運転者以外の同乗者が行うか、車を安全な所に止めてから行ってください。

## SOURCEボタン

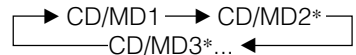
ラジオ、CD、MDを切り換えます。

## MODEボタン

押すたびに次のように切り換わりません。

ラジオのとき  
FM ↔ AM

CDまたはMDのとき



\* 別売りのCD/MDチェンジャーを接続したとき

## SCRLボタン

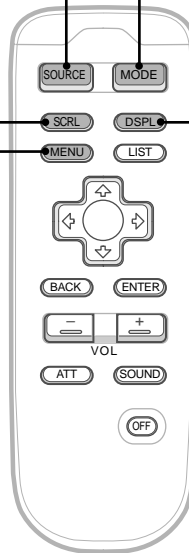
MDまたはCDテキストの長い名前を表示中に押すと、名前がスクロールします。

## DSPLボタン

CDまたはMDを再生しているときにディスク名または曲名の表示を切り換えます。

## MENUボタン

メニュー画面を表示します。





カーソルボタン

ラジオ	↑、↓	プリセット局の選局
	←、→	自動選局* <sup>1</sup> 周波数変更* <sup>2</sup>
CD/MD	↑、↓	ディスクの選択 (チェンジャー 接続時)
	←、→	曲の頭出し* <sup>1</sup> 早送り / 早戻し* <sup>2</sup>

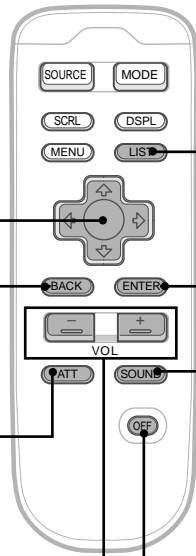
\*<sup>1</sup> 短く押す

\*<sup>2</sup> 2秒以上押す

LISTボタン

ラジオ	放送局の一覧
CD	ディスク名* <sup>3</sup> または曲名の 一覧
MD	ディスク名* <sup>3</sup> または曲名の 一覧

\*<sup>3</sup> 別売りのCD/MDチェンジャーを接続したとき



BACKボタン

メニュー操作中に一つ前の画面に戻すときに押します。

ATTボタン

音量を瞬時に小さくします。もとの音量に戻すには、もう一度押します。

VOL +/- ボタン

+ または - ボタンを押して音量や音質を調整します。

OFFボタン

再生 / 受信を停止します。

ENTERボタン

選択したメニュー項目を決定します。

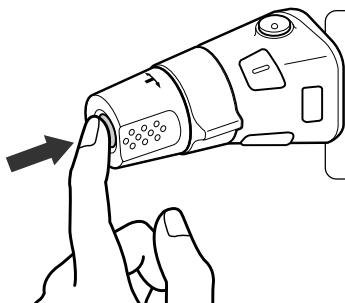
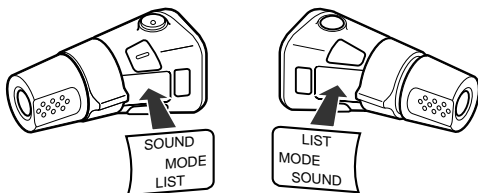
SOUNDボタン

サウンドの設定をします。押すごとに SUR → EQ → POS → Sub W → Balance → Fader と切り換わります。

# ロータリーコマンドーの操作

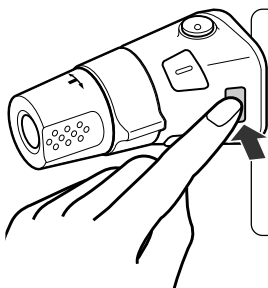
## ロータリーコマンドーのシールについて

ボタン名称のシールが2枚付属されています。ロータリーコマンドーを取り付ける向きに合わせて、シールを貼ってください。



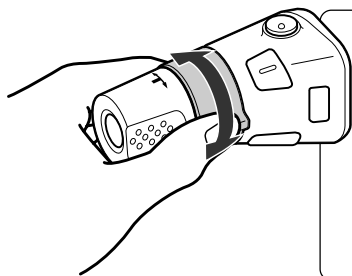
### SOURCEボタンを押すと

本機の電源が入り、繰り返し押し続けるとソースがラジオ CD MDと切り換わります。



### MODEボタンを押すと

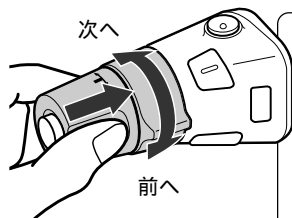
ラジオの時：FM↔AM  
CDの時：CD1 CD2 ...  
MDの時：MD1 MD2 ...  
と切り換わります。



### SEEK/AMSつまみを短く回して離すと

ラジオ... 自動的に放送局を受信する  
回し続けると特定の周波数に合わせられます

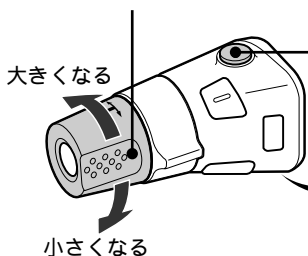
CD/MD... 曲の頭出しをする  
回し続けると早送り/早戻しになり、離すと再生に戻ります



VOLつまみを押しながら回すと  
ラジオ... 登録した放送局を順に受信する  
CD/MD... ディスクを切り換える\*1  
VOLつまみを押しして離すと  
ラジオ... 登録した放送局の一覧を表示する  
CD/MD... ディスクのリストを表示する\*1  
表示画面は数秒後にもとに戻ります。

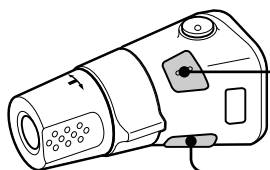
\*1 別売りのCD/MDチェンジャー接続時のみ。

音量を調節する (VOLつまみを回す)



音量を瞬時に下げる (ATTボタンを押す)  
解除するにはもう一度押すか、VOLつまみ  
で音量を上げます。

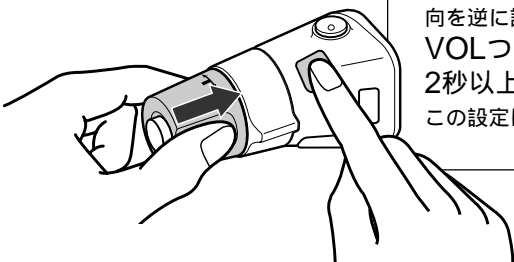
電源を切る (OFFボタンを押す)



音量調節・音質選択する (SOUNDボタンを押す)  
本体のSOUNDボタンと同じ働きをします。

リストを表示する (LISTボタンを押す)  
本体のジョグローラーを押したときと同じ働きをします。

つまみの操作方向\*2を切り換える

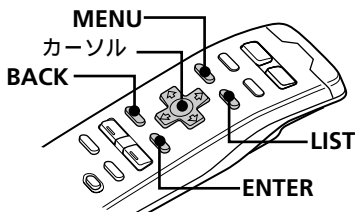


運転席の左右どちら側に取り付けるかで、つまみの操作方向を逆に設定できます。  
VOLつまみを押しながら、SOUNDボタンを2秒以上押す  
この設定は、本体でもできます (75ページ)

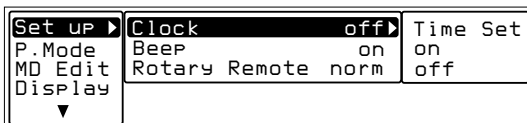
\*2 操作方向は初期設定ではハンドルコラムの左側での使用を想定した方向になっています。

# メニュー画面 / リスト表示について

MENUボタンまたはLISTボタンを押すと次のようなメニューまたはリストが表示されます。

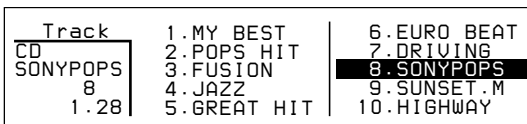


## メニュー画面 (MENUボタンを押して表示)



- 1 MENUボタンを押すと各種設定や調節を行う画面になります。
- 2 カーソルボタンで設定項目と設定内容を選び、ENTERボタンを押して決定します。
- 3 MENUボタンまたはBACKボタンを押すと、メニュー画面を解除して通常画面に戻ります。

## リスト画面 (LISTボタンを押して表示)



- 1 • CDまたはMDを選びLISTボタンを押すと、曲名のリストが表示されます。
  - FMまたはAMを選びLISTボタンを押すと、プリセット局のリストが表示されます。
- 2 • 曲を選ぶときは、聞きたい曲にカーソルを動かすだけで曲が変わります。
  - プリセット局のリスト画面で、カーソルボタンを押して希望の放送局を選び、ENTERボタンを押します。

選択した項目を変更しないでもとの画面に戻るには、LISTボタンまたはBACKボタンを押します。

### ちょっと一言

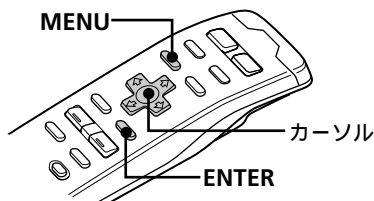
本体のときは、ジョグローラーを押すとリスト画面になります。

### ご注意

CDで曲を曲名から選ぶことのできるのCD TEXTディスクのみです。

# 時計を合わせる

本機は12時間表示です。  
この設定はワイヤレスリモコンで設定します。



## ちょっと一言

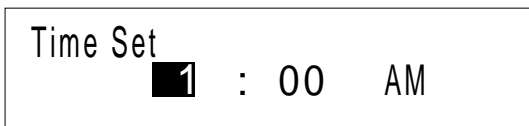
「AM」または「PM」表示は  
設定時刻に連動して自動的  
に切り換わります。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 「Set up」からカーソルボタンの→を押して「Time Set」を選ぶ。



- 3 ENTERボタンを押す。

「Time Set」画面が表示されます。



- ① ↑または↓を押して「時」を合わせます。
- ② →を押して「分」の位置に移動し、↑または↓を押して「分」を合わせます。  
↓を押すと数値が戻り、↑を押すと数値が進みます。
- 4 設定後、ENTERボタンを押す。  
設定時刻が登録され、通常画面に戻ります。



## ご注意

CD TEXTで極端に文字数が多く入っている場合、すべての文字を表示しないことがあります。

## ちょっと一言

- 本体のジョグローラーを押すとリスト画面になります。またジョグローラーを回してもリストからディスクや曲(24ページ)を選ぶことができます。
- LISTボタンを押すごとに次のように切り換わります(チェンジャー内のディスク再生時)  
通常表示 → ディスク名リスト → 曲名リスト\* → 通常表示  
\* CD TEXT対応時およびMDのとき

## ご注意

- ディスク名のリスト画面には、次の表示が出ることがあります。
  - 「No Disc」: ディスクが入っていない。
  - 「\*\*\*\*\*」:
    - 名前をつけていない。
    - CD TEXT対応のチェンジャーでCD TEXTでないCDを再生したとき。
  - 「?」: ディスク情報を読み込んでいない。
- 名前をスクロールできるのは、CD TEXTおよびMDに表示エリアを超える名前が記録されている場合です。

## ちょっと一言

- 本体で操作するときはSEEK/AMSを押します。
- ディスクの先頭または終わりになると「Disc Top」または「Disc End」と表示され、それ以上前または先に進めることはできません。

## 聞きたいディスクを選ぶには

再生中に↑または↓を繰り返し押す。

次のディスクまたは前のディスクに1枚ずつ切り換わります。

## ディスク名から選ぶには

### 1 LISTボタンを押す。

ディスク名のリストが表示されます。

(別売りのカスタムファイル対応のCDチェンジャーまたはMDチェンジャーで再生している場合)

Disc	1. MY BEST	6. EURO BEAT
CD2	* 2. POPS HIT	7. DRIVING
SONYPOPS	3. FUSION	8. SONYPOPS
8	4. JAZZ	9. SUNSET.M
3	5. GREAT HIT	10. HIGHWAY
1.28		

### 2 カーソルボタンを押してディスクを選ぶ。

### 3 ENTERボタンを押す。

選んだディスクの1曲目から再生が始まります。

### 4 LISTボタンを押す。

通常の画面が表示されます。

ディスク名の登録方法については、「ディスクに名前を付ける」(32ページ)をご覧ください。

## 聞きたい曲を選ぶには

再生中に←または→を繰り返し押す。

次の曲または前の曲に1曲ずつ切り換わります。押したままにすると、曲が順に切り換わります。

曲の聞きたいところするには

再生中に←または→を押し続けて、聞きたいところで離します。

次のページへつづく

# CD/MDを聞く(つづき)

## ご注意

CDチェンジャー内のディスクの曲を名前から選ぶことができるのはCD TEXT対応機種でCD TEXTディスクを再生する場合のみです。

## ちょっと一言

- 本体のジョグローラーを押すとリスト画面になります。またジョグローラーを回してもリストからディスク(23ページ)や曲を選ぶことができます。
- LISTボタンを押すごとに次のように切り換わります。  
本機の再生時  
通常表示 ↔ 曲名リスト  
チェンジャー内のディスク再生時  
通常表示 → ディスク名リスト\*1 → 曲名リスト\*2 → 通常表示  
\*1 カスタムファイル対応時およびMDのとき  
\*2 CD TEXT対応時およびMDのとき

## ちょっと一言

- 「オートスクロールの設定」(38ページ)でonにしておくと、ディスクや曲が変わったときに自動的にスクロール表示させることができます。
- 名前をスクロールできるのは、CD TEXTおよびMDに表示エリアを超える名前が記録されている場合です。

## 曲名から選ぶには

- 1 LISTボタンを繰り返し押し。  
曲名のリストが表示されます。
- 2 カーソルボタンを押して曲を選ぶ。  
選んだ曲の再生が始まります。
- 3 LISTボタンを押す。  
通常の画面が表示されます。

## 表示窓の見かた

再生中にDSPLボタンを押して表示を切り換えます。  
押すごとにディスク名 ↔ 曲名に切り換わります。

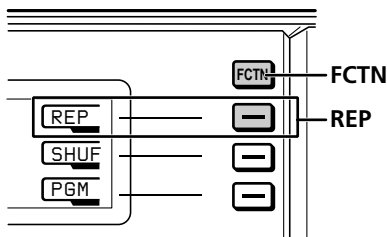
長い名前をスクロールさせるには  
CD TEXTまたはMDの再生中に、SCRLボタンを押します。



# 繰り返し聞く

(リピート再生)

再生中の曲のみまたはディスク内の全曲、接続したCD/MDチェンジャー内の全ディスクを繰り返し聞くことができます。



ちょっと一言

- ワイヤレスリモコンを使ってメニューから操作することもできます。
- ファンクションボタンのREPを押すごとに  
Track Repeat → Disc Repeat\* → Changer Repeat\* → Repeat off → Track Repeat  
と切り換わります。

\* CD/MDチェンジャー接続時のみ表示されます。

**1** CDまたはMDの再生中に本体のFCTNボタンを押して「REP」を表示させる。

**2** ファンクションボタンのREPを繰り返し押し、聞きたい設定に切り換える。

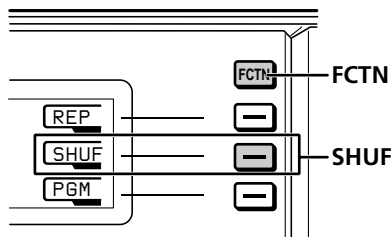
- 1曲のみ繰り返し( REP 1 )  
.....「Track Repeat」にする。
- 再生中のディスク内の全曲を繰り返し( REP 2 )\*  
.....「Disc Repeat」にする。
- 本機のディスクまたは接続したCD/MDチェンジャー内のディスク全曲を繰り返し( REP 3 )\*  
.....「Changer Repeat」にする。

リピート演奏が始まります。

リピート再生をやめるには  
手順2で「Repeat off」を選びます。

# 曲順を変えて 聞く (シャッフル再生)

再生中のディスク内の全曲、またはチェンジャー内の全ディスクの曲順を変えて聞くことができます。



ちょっと一言

- ワイヤレスリモコンを使ってメニューから操作することもできます。
- ファンクションボタンのSHUFを押すごとに Disc Shuffle → Changer Shuffle\* → All Shuffle\* → Shuffle off と切り換わります。

\* CD/MDチェンジャー接続時のみ表示されます。

ご注意

「All Shuffle」では、すべての曲を再生し終える前に、同じ曲が再生されることがあります。

---

**1** CDまたはMDの再生中に本体のFCTNボタンを押して「SHUF」を表示させる。

---

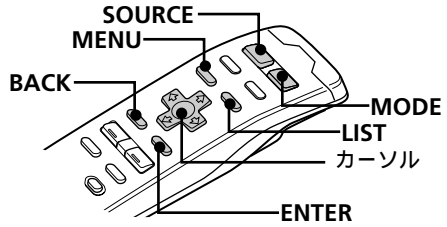
**2** ファンクションボタンのSHUFを繰り返し押し、聞きたい設定にする。

- 再生中のディスク内の全曲を順不同に再生するには (SHUF 1)..... 「Disc Shuffle」にする。
  - 再生しているチェンジャー内のディスクを順不同に再生するには (SHUF 2)\* ..... 「Changer Shuffle」にする。
  - 本機のCDとCDチェンジャーまたは本機のMDとMDチェンジャー内のディスクを順不同に再生するには (SHUF 3)\* ..... 「All Shuffle」にする。シャッフル演奏が始まります。
- 

シャッフル再生をやめるには  
手順2で「Shuffle off」を選びます。

# 聞きたい曲を 好きな順に聞く

(プログラム再生)



ディスクの中から好きな曲だけを集めてオリジナルのプログラムを楽しむことができます。プログラムで聞きたい順番に24曲まで登録できます。一度登録すると、ディスクを入れ換えても最初に指定した順番のまま再生されます。また、CDとMDの曲を組み合わせることでプログラムを作ることができます。

## ちょっと一言

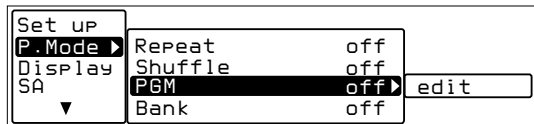
- 手順3で、前のコラムにカーソルを戻すには←を押します。
- 現在の表示をキャンセルして1つ前の表示にするにはBACKボタンを押します。

## ご注意

- プログラム登録をしたMDに録音/編集をするとそのMDの登録は消えてしまいます。
- プログラム作成(登録/変更)中はシャッフル再生やリピート再生は保留されません。

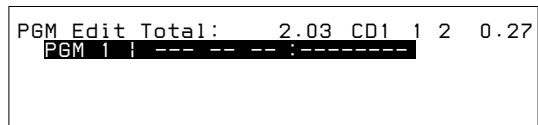
## プログラムを登録する

- 1 CDまたはMDの再生中にMENUボタンを押す。
- 2 ↑または↓を押して「P.Mode」を選び、→を押してサブメニューに移動する。
- 3 ↑または↓を押して「PGM」を選び、→を押す。



- 4 「edit」を選び、ENTERボタンを押す。

「PGM Edit」画面が表示されます。



## 聞きたい曲を好きな順に聞く(つづき)

ちょっと一言

PGM Editの時は  
SOURCEボタンを押すこ  
とに  
CD1 → CD2 → ... →  
MD1 → MD2 → ...  
と切り換わります。  
(プログラム再生に対応した  
CD/MDチェンジャー接続  
時のみ)

ご注意

- 24のスロットすべてに登録すると「MEMORY FULL」が表示され、それ以上登録することはできません。
- 表示されるTotal時間は、本機のCDのみの選択の場合のみ時間が表示されます。また他のソースからの選曲を含む場合には「???」を表示します。

### 5 プログラムする曲を選ぶ。

- ① SOURCEボタンを繰り返し押して、CDまたはMDを選びます。
- ② MODEボタンを繰り返し押して、本機またはCD/MDチェンジャーを選びます。
- ③ LISTボタンを押してカーソルでディスクを選び、ENTERボタンを押します。(CD/MDチェンジャーを接続してCD/MDチェンジャーを選んだ場合)
- ④ ←または→を押してプログラムに登録する曲を選びます。

### 6 ↑または↓を押してスロット番号を選び、ENTERボタンを押す。

そのスロット番号の現在選択されている曲とそれに続くすべての曲が繰り下がります。

```
PGM Edit   Total:  6.43 CD1   8  0.43
▲ PGM 1 | CD1  1  1 :SONYPOPS
  PGM 2 | ---  --  -- :-----
```

手順5と6を繰り返して曲を追加します。

### 7 BACKボタンを2回押してプログラム登録を終了する。

通常の画面が表示されます。

#### ちょっと一言

ワイヤレスリモコンを使ってメニューから操作することもできます。

#### ご注意

- 「\*Wait\*」: データの読み込みが終了するまで表示されます。
- 「\*\*NO data\*\*」: プログラムの登録がないときに表示されます。

## 登録したプログラムで再生する

- 1 CDまたはMDの再生中に本体のFCTNボタンを押す。
- 2 ファンクションボタンのPGMを押して、「PGM ON」にする。



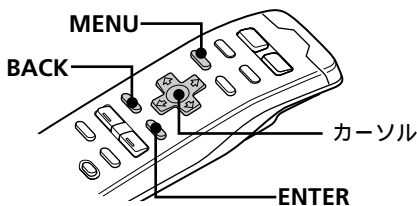
約2秒後にプログラム再生が始まります。

プログラム再生をやめるには  
手順 2で「PGM OFF」を選びます。

# プログラムを 変える

(プログラム変更)

登録したオリジナルのプログラムに聞きたい曲を追加登録することができます。



ちょっと一言

曲と曲の間に追加したい場合は、追加したいスロットで新たにENTERボタンを押すとそれ以降の曲が後ろに移動します。

## プログラムに曲を追加する

「プログラムを登録する」(27ページ)と同じ操作で追加することができます。

## プログラムに登録した曲を消去する

1 「プログラムを登録する」(27ページ)の手順1から4を行う。

2 消去する曲を↑または↓で選ぶ。

PGM Edit	Total:	9.40	CD	2	3.09
PGM	All Erase	:			
PGM 1	CD	2	LIVE HIT		
PGM 2	CD	3	LIVE HIT		
▼ PGM 3	CD	4	LIVE HIT		

3 ENTERボタンを2秒間押す。

スロット番号から曲を消去すると、それ以後の曲が繰り上がります。

他の曲の消去をするには、手順2と3を繰り返してください。

4 BACKボタンを押してモード設定を終了する。

5 もう一度BACKボタンを押す。

通常の画面が表示されます。

## プログラムごと消去する

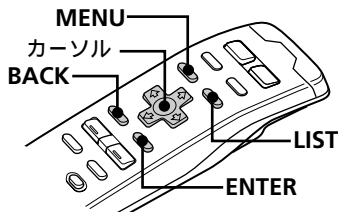
「プログラムに登録した曲を消去する」の手順2で「All Erase」を選び、ENTERボタンを2秒以上押しします。

PGM Edit	Total:	9.40	CD	2	3.09
PGM		All Erase	:		
PGM 1		CD	2	:	LIVE HIT
PGM 2		CD	3	:	LIVE HIT
▼ PGM 3		CD	4	:	LIVE HIT

「PGM NO data」が表示され、プログラムが消去されます。


# ディスクに名前をつける

(ディスクメモ/カスタムファイル)



別売りのカスタムファイル対応のCDチェンジャーを接続すると、CDに8文字までの名前をつけ、再生中に表示できます。CD110枚分の名前を保存できます。MDについては「MDの編集」(45～55ページ)をご覧ください。

ちょっと一言

- CDの名前は、カスタムファイル対応のCDチェンジャーに登録されます。カスタムファイルに対応しているチェンジャーを1台接続していれば、対応していないチェンジャーに入っているCDにも名前をつけられます。
- ↑を押すごとに  
A → B → C → ... Z →  
0 → 1 → 2 → ... 9 → +  
→ - → \* → / → \ →  
→ → → →  
と変わります。↓を押すと、逆順に表示されます。
- 文字をあげたいときは、「」を入力します。
- 文字入力を間違えたときは、←を押して修正したい文字を点滅させ、正しい文字を入れ直します。

ご注意

ディスクメモを入力中は自動的にディスクリブートになります。その間、シャッフル再生やRepeat1、プログラム再生は保留されず。

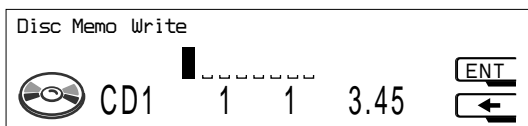
ちょっと一言

「\*Wait\*」: データの読み込みが終了するまで表示されます。

## 1 CDを再生中にLISTボタンを2秒以上押す。

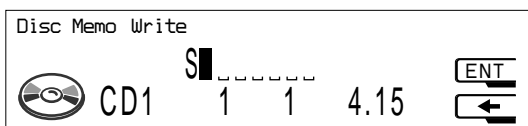
本体で操作するときはジョグローラーを2秒以上押しします。

「Disc Memo Write」画面が表示されます。



## 2 ↑または↓を押して入力する文字を選び、→を押して次の文字に移動させる。

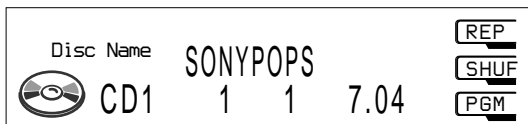
本体で操作するときはジョグローラーを回して文字を選び、ジョグローラーを押して文字を移動させます。



スペースを入れたいときは、続けて→を押します。

## 3 手順2を繰り返して、名前を入力し終わったらENTERボタンを押す。

通常の画面が表示されます。





### ご注意

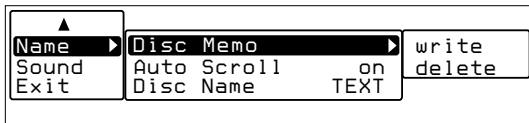
- 手順5では、CDチェンジャーのメモリーに保存されているすべてのディスクの名前が登録された順に表示されます。最後に入力した名前が最後に表示されません。
- 名前の消去は、名前が登録されているCDチェンジャーでCDを再生しないとできません。
- 「名前を消去するには」で消したい名前が見つからないときは、他のCDチェンジャーでCDを再生してください。

### ちょっと一言

「名前をつける」(32ページ)の手順2で、すべての文字に「\_」を入力して名前を消すこともできます。

## 名前を消去するには

- 1 CDの再生中にMENUボタンを押す。
- 2 ↑または↓を押して「Name」を選び、→を押してサブメニューに移動する。
- 3 「Disc Memo」を選び、→を押す。



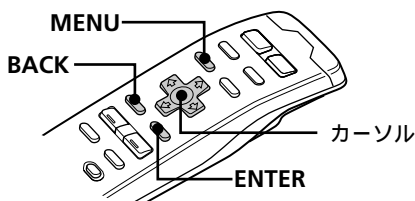
- 4 ↓を押して「delete」を選び、ENTERボタンを押す。



- 5 ↑または↓を押して消去するディスクの名前を選ぶ。
- 6 ENTERボタンを2秒以上押す。  
選択したディスクの名前が消去されます。  
ほかのディスクの名前を消すときは手順5を繰り返します。
- 7 BACKボタンを2回押す。  
通常の画面が表示されます。

# ディスクの聞きたい曲だけを聞く

(バンク / カスタムファイル)



聞きたくない曲をとばして、お気に入りの曲だけを再生します。この機能を使えるのは、ディスクメモ機能(32ページ)で名前をつけたCDだけです。

## ご注意

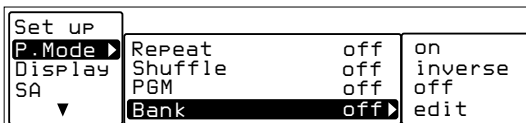
- ディスクの名前を登録していない場合、メニューに「edit」は表示されません
- 「Skip」の設定は24曲目までできます。
- 「Skip」を全曲に設定して、ディスクを丸ごととばすことはできません。

## ちょっと一言

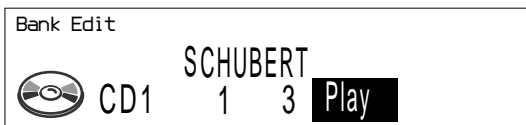
- 手順2、3でカーソルを前のコラムに戻すには、←を押します(一回押すごとにひとつずつ戻ります)。
- 現在の表示をキャンセルして1つ前の表示にするにはBACKボタンを押します。
- 手順5で←を押すと前の曲に戻ります。

## 曲ごとに「Play」または「Skip」を設定する

- 1 CDの再生中にMENUボタンを押す。
- 2 ↑または↓を押して「P.Mode」を選び、→を押してサブメニューに移動する。
- 3 ↑または↓を押して「Bank」を選び、→を押す。



- 4 ↓を押して「edit」を選び、ENTERボタンを押す。



- 5 ↑または↓を押して、「Play」または「Skip」を設定して、→を押して次の曲に移る。
- 6 手順5を繰り返してすべての曲に「Play」または「Skip」を設定する。
- 7 BACKボタンを2回押す。  
通常の画面が表示されます。

## 聞きたい曲だけを再生する

- 1 CDの再生中にMENUボタンを押す。
- 2 ↑または↓を押して「P.Mode」を選び、→を押してサブメニューに移動する。
- 3 ↑または↓を押して「Bank」を選び、→を押す。

Set up			
P.Mode ▶	Repeat	off	on
Display	Shuffle	off	inverse
SA	PGM	off	off
▼	Bank	off▶	edit

- 4 ↑または↓を押してモードを選び、ENTERボタンを押す。

「Play」を設定したすべての曲を再生するには  
 .....「on」にする。

「Skip」を設定したすべての曲を再生するには  
 .....「inverse」にする。

次の曲からバンク再生が始まります。

- 5 最後にMENUボタンを押す。

通常の画面が表示されます。

バンク再生をやめるには  
 手順4で「off」を選びます。

### ちょっと一言

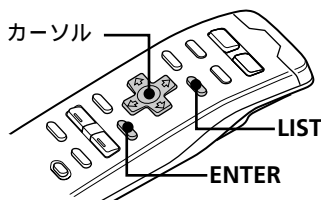
Inverseの設定のときは  
 「BANK」(白抜き)と、on  
 の設定のときは「BANK」  
 と表示されます。

# ディスクを名前で探す (リスト)

次の場合に名前を見ながら好きなディスクを選ぶことができます。

- 名前の記録されているMDを再生した場合
- 別売りのCD TEXT対応のCDチェンジャーでCD TEXTディスクを再生した場合
- 別売りのカスタムファイル対応のCDチェンジャーを接続した場合

CDについてはディスクメモ機能(32ページ)で名前をつけてからこの機能をお使いください。



## ちょっと一言

本体のジョグローラーを押すとリスト画面になります。またジョグローラーを回してもリストからディスクや曲を選ぶことができます。

## ご注意

ディスク名のリスト画面には、次の表示が出る場合があります。

- 「No Disc」: ディスクが入っていない。
  - 「\*\*\*\*\*」:
    - 名前をつけていない。
    - CD TEXT対応のチェンジャーでCD TEXTでないCDを再生したとき。
  - 「?」: ディスク情報を読み込んでいない。
- CD TEXTで極端に文字数が多く入っている場合、すべての文字を表示しないことがあります。

## ちょっと一言

曲名のリスト表示のときは、カーソル移動で、AMSの動きになります。

## 1 再生中にLISTボタンを押す。

ディスク名のリストが表示されます。(別売りのカスタムファイル対応のCDチェンジャーまたはMDチェンジャーで再生している場合)

Disc	1. MY BEST	6. EUROBEAT
CD2	* 2. POPS HIT	7. DRIVING
SONYPOPS	3. FUSION	8. SONYPOPS
8 3	4. JAZZ	9. SUNSET .M
1.28	5. GREATHIT	10. HIGHWAY

## 2 カーソルを押してディスクを選ぶ。

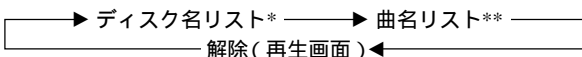
## 3 ENTERボタンを押す。

そのディスクの1曲目から再生が始まります。

## 曲名のリスト

再生中にLISTボタンを繰り返し押す。

LISTボタンを押すたびに表示は次のように切り換わります。



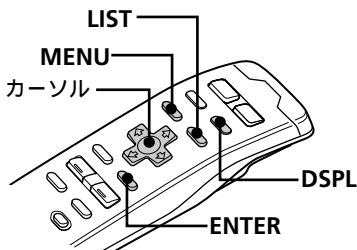
\* CD/MDチェンジャーが接続されている場合のみ

\*\* MDおよびCD TEXT対応のCDチェンジャーで再生している場合のみ

曲名リストにはCD TEXTのディスクやMDに記録された曲名が表示されます。本機はCDに曲名を登録することはできないため、CD TEXT対応ではないCDを再生すると、曲名リストには「\*\*\*\*\*」が表示されます。

# CD TEXTを見る

本機またはCD TEXT対応のCDチェンジャーを接続してCD TEXT対応のディスクを再生中に、その文字情報(アルバム名、アーティスト名、曲名など)を表示することができます。



## CD TEXTとは

アルバム名、アーティスト名、曲名などの文字情報を記録した音楽CDの呼称です。

## ちょっと一言

- 手順2、3でカーソルを前のコラムに戻すには、**←**を押します(一回押すたびにひとつずつ戻ります)。
- 現在の表示をキャンセルして1つ前の表示にするにはBACKボタンを押します。

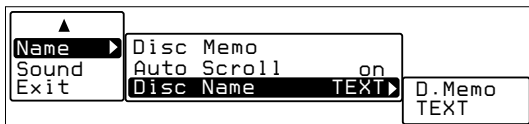
## ご注意

CD TEXTで極端に文字数が多く入っている場合、すべての文字を表示しきれなかったりスクロールしないことがあります。

## ディスク名表示の選択

ディスクメモ機能(32ページ)で名前を登録したCD TEXTディスクを再生している場合は、DSPLボタンまたはLISTボタンを押したときにディスク名が表示されるように設定することができます。

- 1 CD TEXTを再生中にMENUボタンを押す。
- 2 **↑**または**↓**を押して「Name」を選び、**→**を押してサブメニューに移動する。
- 3 **↑**または**↓**を押して「Disc Name」を選び、**→**を押す。



- 4 **↑**または**↓**を押して「D.Memo」または「TEXT」を選び、ENTERボタンを押す。

ディスクメモ機能で登録したディスク名を表示するには  
.....「D.Memo」にする。

CD TEXTに記録されている内容を表示するには  
.....「TEXT」にする。

- 5 最後にMENUボタンを押す。

通常の画面が表示されます。

次のページへつづく

# CD TEXTを見る(つづき)

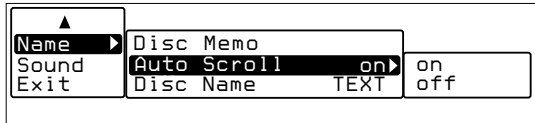
## ちょっと一言

名前をスクロールできるのは、CD TEXTおよびMDに表示エリアを超える名前が記録されている場合です。

## オートスクロールの設定

CD TEXT対応CDまたはMDを再生している場合は、ディスクまたは曲が切り換わったときにディスク名、曲名およびアーティスト名が自動的に表示されます。長いディスク名および曲名を自動的にスクロールさせることができます。

- 1 CDまたはMDの再生中にMENUボタンを押す。
- 2 ↑または↓を押して「Name」を選び、→を押してサブメニューに移動する。
- 3 ↑または↓を押して「Auto Scroll」を選び、→を押す。



- 4 ↑または↓を押して「on」を選び、ENTERボタンを押す。
- 5 最後にMENUボタンを押す。  
通常の画面が表示されます。

オートスクロールを解除するには  
手順4で「off」を選びます。

## CD TEXT対応ディスクを再生すると

DSPLボタンを押すたびに

Disc Name/Artist Name\* ↔ Track Name

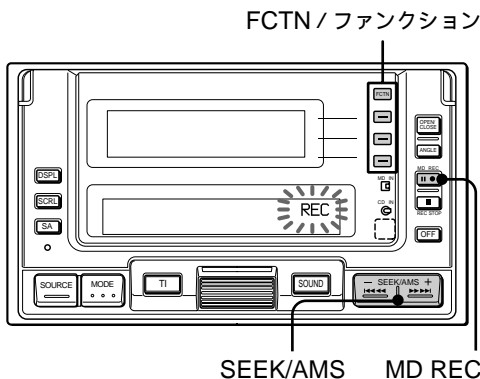
と切り換わります(長い名前は自動的にスクロール表示します)。

\*アーティスト名はディスク名のあとに自動的に表示されます。またアーティスト名の記録されていないディスクもあります。

# CD/MDの再生中の曲だけを録音する

(トラック録音)

再生中の曲だけを、自動的にその曲の頭から録音できます。



ご注意

- 録音を終えたあとMD取り出し時に「TOC Writing」表示が点滅します。
- モノラル録音はできません。
- 録音中および録音待機中に本機のCD $\blacktriangle$ ボタンやCDチェンジャー(別売り)のマガジン取り出しボタン、MDチェンジャー(別売り)のSTOPボタンを押すとその状態が中断/解除されます。
- 録音待機にするとプログラム再生は解除されます。また、録音待機中にファンクションボタンを押すとリビート/シャッフル再生は解除されます。

ちょっと一言

- 本機のCDから録音中に、DSPLボタンを押すごとに通常 $\leftrightarrow$ 残り時間と表示が切り換わります。
- 録音済みMDでは未録音部分を探して録音されます。

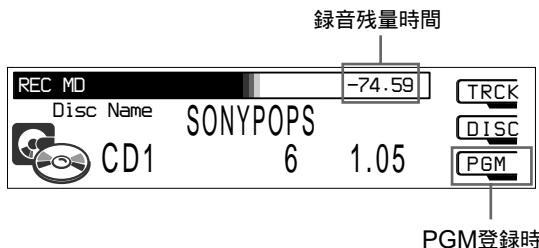
\*1 別売りのMDチェンジャーを接続した場合

\*2 本機のCDのときのみです。また本機のCDで24曲以上のときは、「----」表示になります。

1 録音用MDを本機に入れる(10ページ)

2 録音したいCDまたはMD\*1を再生する。

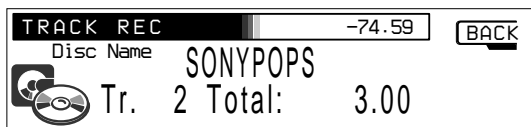
3 本体のMD RECボタンを押す。



録音残量時間が表示されます。

「REC」が点滅して、録音待機状態になります。

4 ファンクションボタンのTRCKを押す。



5 SEEK/AMSボタンを押して録音したい曲を選ぶ。

録音したい曲のトータル時間\*2が表示されます。

次のページへつづく

## CD/MDの再生中の曲だけを録音する(つづき)

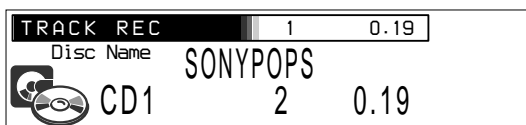
\*1 別売りのMDチェンジャーを接続した場合

ちょっと一言

「REC MD No Disc」表示中(約10秒間)に挿入してください。表示が消え、通常の画面にもどると、録音待機状態は無効になります。

### 6 もう一度MD RECボタンを押す。

再生中の曲の頭まで戻って録音が始まります。



「REC」表示が点灯に変わります。

録音を終えるとMD(本機)は自動的に録音待機状態になります(手順3に戻ります)が、CDまたはMD\*1の再生は続きます。

録音待機状態を解除するには  
REC STOPボタンを押します。

## 録音用MDをあとから入れて録音する

### 1 録音するCDを再生して、MD RECボタンを押す。

「REC MD No Disc」と表示され、MD挿入待機状態になります。

### 2 録音用MDを挿入する。

録音したいソースが切り換わることなく、録音待機状態になります。

### 3 ファンクションボタンのTRCKを押す。

### 4 MD RECボタンを押す。

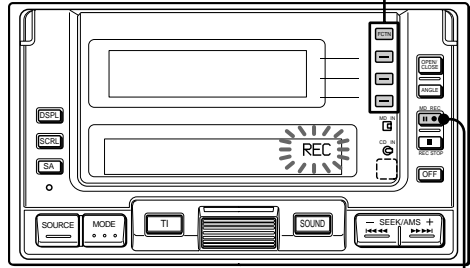
録音が始まります。



# CD/MDの再生中のディスクを録音する

(ディスク録音)

再生中のディスクの曲すべてを録音することができます。



MD REC

\* 別売りのMDチェンジャーを接続した場合

ご注意

- 録音を終えたあとMD取り出し時に「TOC Writing」表示が点滅します。
- 録音用のMDの録音可能残量時間が再生しているディスクのトータル時間より少ない場合、録音残量時間分のみ録音されます。
- CDチェンジャーまたはMDチェンジャーのディスクを再生中は、録音トータル時間が表示されません。
- 録音中および録音待機中に本機のCD $\blacktriangle$ ボタンやCDチェンジャー(別売り)のマガジン取り出しボタン、MDチェンジャー(別売り)のSTOPボタンを押すとその状態が中断/解除されません。

ちょっと一言

- 本機のCDから録音中に、DSPLボタンを押すごとにトラック残り時間→ディスク残り時間→通常と表示が切り換わります。
- 録音済みMDでは未録音部分を探して録音されます。
- 録音するMDが入っていないくても先にCDを再生させて、MD RECボタンを押してからMDを入れると手順3の状態になります(40ページ)。

1 録音用MDを本機に入れる(10ページ)。

2 録音したいCDまたはMD\*<sup>1</sup>を再生する。

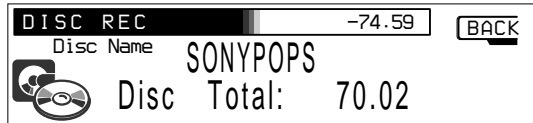
3 本体のMD RECボタンを押す。

録音残量時間が表示されます。

「REC」表示が点滅して、録音待機状態になります。

4 ファンクションボタンのDISCを押す。

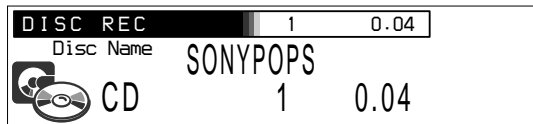
録音トータル時間が表示されます(本体のCD再生のときのみ)。



CD/MDチェンジャー接続時、チェンジャー内の他のディスクを録音するときは、 $\blacktriangle$ または $\blacktriangledown$ を押してディスクを選びます。

5 もう一度MD RECボタンを押す。

再生中のディスクの1曲目に戻って録音が始まります。



録音が終わるとMD(本機)は自動的に録音待機状態になります(手順3に戻ります)が、CDまたはMD\*の再生は続きます。

録音待機状態を解除するには  
REC STOPボタンを押します。

# CD/MDから好きな曲を選んで録音する

(プログラム録音)

プログラム機能(27ページ)で登録した好きな曲を好きな順番で録音できます。

- \*1 本機のCDで23曲以内のプログラムのときのみです。
- \*2 別売りのMDチェンジャーを接続した場合

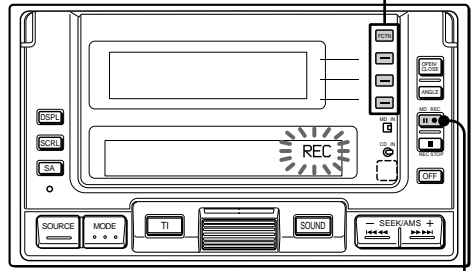
## ご注意

- 録音を終えたあとMD取り出し時に「TOC Writing」表示が点滅します。
- 録音用MDの録音可能残量時間が再生しているディスクのトータル時間より少ない場合は、録音残量時間分のみ録音されます。
- プログラム再生中は録音トータル時間が表示されません。
- PGM EditされていないとファンクションボタンのPGMは表示されません。
- プログラム登録されているCD/MDが1曲も準備されていないときは、「\*Not Ready\*」と表示されます。
- 録音中および録音待機中に本機のCD▲ボタンやCDチェンジャー(別売り)のマガジン取り出しボタン、MDチェンジャー(別売り)のSTOPボタンを押すとその状態が中断/解除されます。

## ちょっと一言

- 録音するMDが入っていないかでも先にCDを再生させて、MD RECボタンを押してからMDを入れると手順3の状態になります(40ページ)。
- 録音済みMDでは未録音部分を探して録音されます。

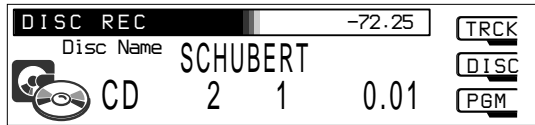
FCTN / ファンクション



MD REC

- 録音用MDを本機に入れる(10ページ)
- 登録したプログラムを再生する。
- 本体のMD RECボタンを押す。

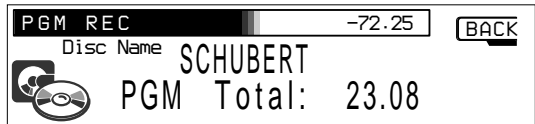
録音残量時間が表示されます。



「REC」が点滅して録音待機状態になります。

- ファンクションボタンのPGMを押す。

録音トータル時間\*1が表示されます。



- もう一度MD RECボタンを押す。

プログラムの1曲目に戻って録音が始まります。

録音が終わるとMD(本機)は自動的に録音待機状態になります(手順3に戻ります)が、CDまたはMD\*2の再生は続きます。

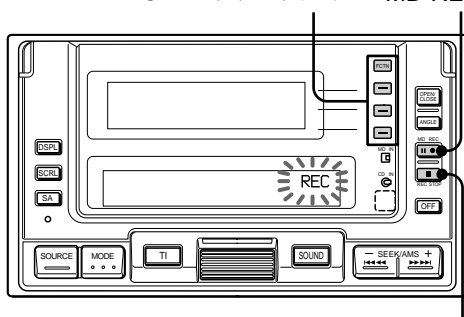
録音待機状態を解除するには  
REC STOPボタンを押します。

# ラジオ放送を録音する

(エアチェック録音)

好きなところで録音を始めたりやめることができます。また録音を一時停止することもできます。

FCTN / ファンクション MD REC



REC STOP

## ご注意

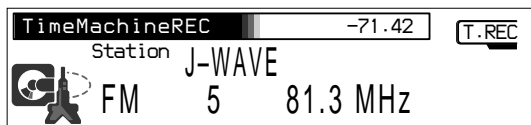
- 曲番(頭出しマーク)は、録音を一時停止したところでも自動的に付きます。
- 録音を終えたあとMD取り出し時に「TOC Writing」表示が点滅します。
- 録音中は放送局を変えることはできません。録音を一時停止して変えてください。

## ちょっと一言

- 録音するMDが入っていないくても先にCDを再生させて、MD RECボタンを押してからMDを入れると手順3の状態になります(40ページ)。
- 録音済みMDでは未録音部分を探して録音されます。

## ラジオを録音する

- 1 録音用MDを本機に入れる(10ページ)。
- 2 録音したい放送局を受信する。
- 3 本体のMD RECボタンを押す。  
「REC」が点滅して、録音待機状態になります。
- 4 ファンクションボタンのT.RECを押して「Time Machine REC」表示にする。

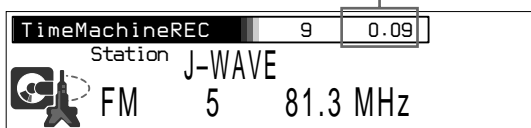


録音開始が遅れても最大10秒前までの放送を録音することができます。一度設定しておくとお変更するまで同じモードになります。

T.RECをもう一度押すと通常の録音モードになり録音開始時点から録音できます。

- 5 録音したいところでもう一度MD RECボタンを押す。

たまった時間だけ進んで開始します



次のページへつづく

---

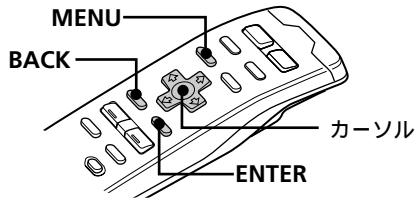
## ラジオ放送を録音する(つづき)

録音を一時停止するには  
MD RECボタンを押します。  
「REC」が点滅になります。  
もう一度押すと録音が始まります。

録音をやめるには  
REC STOPボタンを押します。

# 曲を消す (イレース機能)

録音した曲を瞬時に消したり、曲の中の不要な部分だけを消すことができます。また、カセットテープのように消した部分が無音のまま残ることもありません。また、曲を消す方法には「1曲ずつ消す」、「1枚のMDのすべての内容を消す」、「曲中の一部分を消す」の3種類があります。



運転中は危険ですので曲を消すなど、MD編集は行わないでください。

## ご注意

- いったん消すと元に戻りません。もう一度確認してください。
- 曲を消すと、次の曲が順に繰り上がり、自動的に連続した曲番が付きます。
- 「Protected」が表示されたら、そのディスクは誤消去防止状態になっています。(6ページ)
- 編集後、MD取り出し時に「TOC Writing」表示が点滅します。

## ちょっと一言

中止するときは、「No」を選びます。

## 1曲ずつ消す

1 編集したいMDを再生してMENUボタンを押す。

2 ↑または↓を押して「MD Edit」を選び、→を押してサブメニューに移動する。

3 ↑または↓を押して「Erase」を選び、→を押して「Track」を選び、ENTERボタンを押す。

曲の一覧が表示されます。

4 カーソルで消したい曲を選び、ENTERボタンを押す。

1曲リピート再生になります。

消したい曲番号

Erase	1. POPS 1 2. *****	6. トゥモロウ
3	* 3. FM 10/16	
2. 14	4. ***** 5. *****	

## 曲を消す(つづき)

### ご注意

「\*Complete\*」表示のあとしばらく音が出なくなりますが故障ではありません。

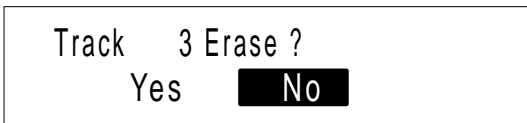
### ご注意

- いったん消すと元に戻りません。もう一度確認してください。
- 編集後、MD取り出し時に「TOC Writing」表示が点滅します。

### ちょっと一言

- 中止するときは、「No」を選びます。手順3に戻ります。
- 「Blank Disc」になると次のソースに自動的に切り換わります。また次にソース切り換えを繰り返した時にMDチェンジャーが接続されている場合は、MD1は選択されなくなります。

- 5 ←を押して「Yes」を選び、ENTERボタンを押す。「\*Complete\*」が表示され、しばらくすると再生中の曲が消されたあと曲の一覧表示に戻ります。続けて曲を消すときは手順4~5を繰り返します。

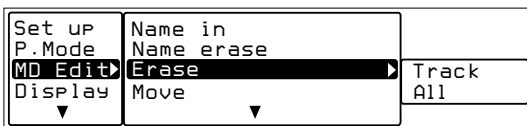


- 6 BACKボタンを2回押す。

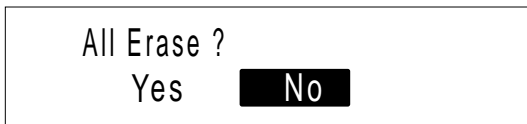
## MDの内容をすべて消す

一度に、MDの中の全曲と全曲名、ディスク名を消すことができます。消したあとは新しいMDと同じように使えます。

- 1 消去したいMDを再生してMENUボタンを押す。
- 2 ↑または↓を押して「MD Edit」を選び、→を押してサブメニューに移動する。
- 3 ↑または↓を押して「Erase」を選び、→を押す。



- 4 ↑または↓を押して「All」を選び、ENTERボタンを押す。

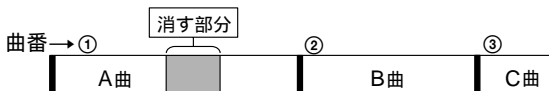


- 5 ←を押して「Yes」を選び、ENTERボタンを押す。「Blank Disc」が点滅表示され、入れてあるMDの内容がすべて消えます。

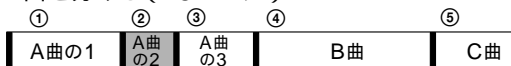
## 曲中の一部分を消す

「曲を分ける」(48ページ)、「曲を消す」(45ページ)、「曲をつなぐ」(50ページ)の3つの機能を組み合わせて使い、1曲中の一部分だけを消すことができます。

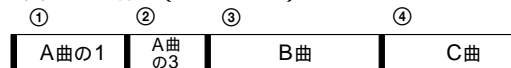
例)A曲の一部を消します。



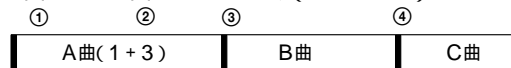
### 1 A曲を分ける(48ページ)



### 2 A曲の2を消す(45ページ)



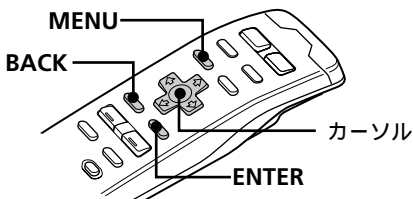
### 3 A曲の1とA曲の3をつなぐ(50ページ)



# 曲を分ける

(ディバイド機能)

ラジオなどの録音では、最適なところに曲番が付かないことがあります。このため、1つの曲番のなかに複数の曲が入ることがあります。これをいくつかの曲に分け、それぞれに頭出しのための曲番を付けることができます。分けた曲以降の曲番は自動的に連続した曲番が付きます。



運転中は危険ですので、曲を分けるなどMD編集は行わないでください。

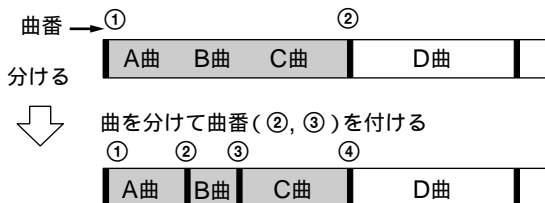
ちょっと一言

一度分けた曲を元に戻すには「曲をつなく」(50ページ)をご覧ください。

ご注意

- 分ける前に付いていた曲名は、前の曲だけに付き、後の曲には曲名が付きません。
- 「\*Impossible\*」が表示されたらその曲を分けることはできません。  
MDは何度も編集を繰り返すと分けられなくなることがあります。これは、MDのシステム上の制約(81~82ページ)で、故障ではありません。
- 編集後、MD取り出し時に「TOC Writing」表示が点滅します。

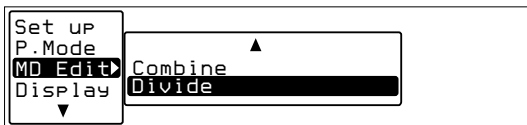
例) 1つの曲番(①)にA、B、Cの3曲が入っているとき



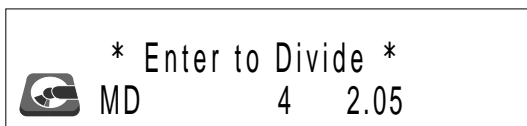
1 分けたい曲を再生してMENUボタンを押す。

2 ↑または↓を押して「MD Edit」を選び、→を押してサブメニューに移動する。

3 ↑または↓を押して「Divide」を選ぶ。



4 ENTERボタンを押す。



再生中の曲のリピート再生になります。



#### ちょっと一言

微調整できる時間の範囲は手順4でENTERボタンを押した部分から前後2秒以内または曲の切れ目までです。

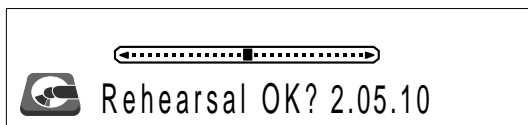
#### ちょっと一言

手順6でBACKボタンを押すと手順5に戻り、分け目を設定し直せます。

#### ご注意

「\*Complete\*」表示のあとしばらく音が出なくなりますが故障ではありません。

- 
- 5** ←または→を押し続けて、分けたい部分でENTERボタンを押す。



- 
- 6** ←または→を押して分ける部分を微調整する。

- 
- 7** ENTERボタンを押す。

「\*Complete\*」が表示され、曲が分かれます。そのあと3曲目を再生して、手順3の表示に戻ります。

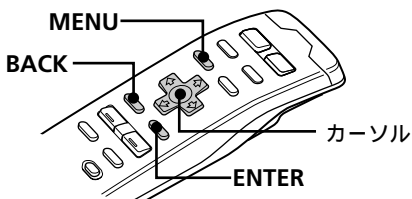
続けて曲を分けたいときは手順5~6を繰り返します。

- 
- 8** BACKボタンを2回押す。
-

# 曲をつなぐ

(コンバイン機能)

連続した2つの曲をつないで1曲にまとめることができます。何度も停止してコマ切れで録音したものを1つにまとめたり、不要な曲番を取ったりするときにお使いください。つないだ曲以降の曲番は、自動的に連続した曲番が付きます。



運転中は危険ですので曲をつなぐなど、MD編集は行わないでください。

## ご注意

- つないだ2曲両方に曲名が付いている場合は後の曲名が消えます。
- 「\*Impossible\*」が表示されたら、その2曲はつなぐことができません。MDは何度も編集を繰り返すと、つなげなくなることがあります。これはMDのシステム上の制約(81~82ページ)で、故障ではありません。
- 編集後、MD取り出し時に「TOC Writing」表示が点滅します。

## ご注意

「\*Complete\*」表示のあとしばらく音が出なくなりま  
す。これはMDのシステム上の制約(81~82ページ)で、故障ではありません。

例) B曲とC曲をつなぐ



1 つなぎたい2曲の前の曲を再生してMENUボタンを押す。

2 ↑または↓を押して「MD Edit」を選び、→を押してサブメニューに移動する。

3 ↑または↓を押して「Combine」を選び、ENTERボタンを押す。

Combine	1. POPS 1	6. トウモロウ
2 + 3	* 2. *****	
1. 23	3. FM 10/16	
	4. *****	
	5. *****	

つなげる頭(この場合2曲目)の曲のリPEAT再生になります。

4 カーソルでつなぎたい2曲の前の曲を選び、ENTERボタンを押す。

「\*Complete\*」が表示され、曲がつながったあと曲の一覧表示に戻ります。

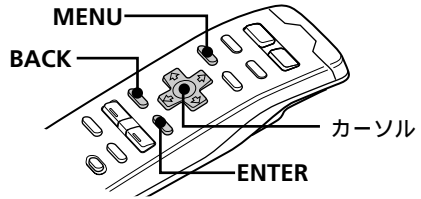
続けて曲をつなげるときは、手順4を繰り返します。

5 BACKボタンを押して、最後にMENUボタンを押す。

# 曲を移動する

(ムーブ機能)

ある曲を好きな位置に移動して、曲順を変えることができます。移動後の曲番は、自動的に連続した曲番が付きます。



運転中は危険ですので曲を移動するなど、MD編集は行わないでください。

## ご注意

編集後、MD取り出し時に「TOC Writing」表示が点滅します。



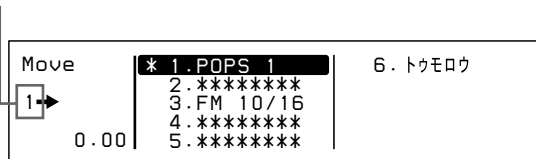
- 1 移動させたい曲を再生してMENUボタンを押す。
- 2 ↑または↓を押して「MD Edit」を選び、→を押してサブメニューに移動する。
- 3 ↑または↓を押して「Move」を選ぶ。



- 4 ENTERボタンを押す。

1曲リピート再生になります。

移動する曲番号



次のページへつづく

## 曲を移動する(つづき)

- 5** カーソルで移動したい曲番を選び、ENTERボタンを押す。

移動先の曲番号

Move	1. POPS 1	6. トウモロウ
3→	2. *****	
	* 3. FM 10/16	
	4. *****	
0.01	5. *****	

### ご注意

「\*Complete\*」表示のあとしばらく音が出なくなりませんが故障ではありません。

- 6** カーソルで移動先の曲番を選び、ENTERボタンを押す。

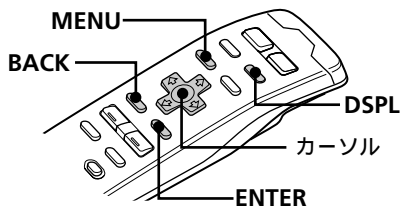
「3 → 1」に表示が変わります。

「\*Complete\*」が数秒間表示され、曲が移動されます。

- 7** BACKボタンを2回押す。

# ディスク名や曲名をつける (ネーム機能)

録音後に、ディスク名や曲名を記録することができます。1枚のMDにはアルファベット/数字/記号で最大約1700文字、カタカナ文字のみで最大約800文字まで入力できます。



運転中は危険ですので名前入力など、MD編集は行わないでください。

入力できる文字

- アルファベット  
ABCDE...wxyz
- 数字・記号  
0123456789! " # \$ % & ' ( )  
\* + , - . / ; < = > ? @ \_ `
- カタカナ  
アイウエオ...ャュョッ

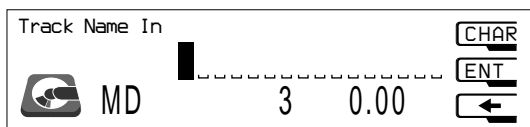
ちょっと一言

- DSPLボタンまたはファンクションボタンのCHAR (キャラクタ - 切り換え) を押すごとに  
A → a → 0 → ア  
と切り換わります。  
すでにディスク名や曲名が記録されているMDのときは、文字入力時のディスク名や曲名が表示されます。必要があれば手順5にしたがって名前を変更してください。
- 名前をつけている間はリビート再生になります。  
曲名のとき：  
その曲のリビート  
ディスク名のとき：  
ディスクリビート

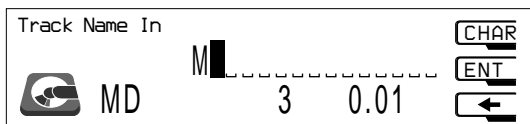
## 名前を付ける

### 曲名を付ける

- 1 名前をつけたい曲の入っているMDを再生してMENUボタンを押す。
- 2 ↑または↓を押して「MD Edit」を選び、→を押してサブメニューに移動する。
- 3 ↑または↓を押して「Name in」を選び、→を押す。
- 4 ↑または↓を押して「Track」を選び、ENTERボタンを押す。  
録音されている曲の一覧表示になります。
- 5 カーソルで名前をつけたい曲を選び、ENTERボタンを押す。



- 6 ↑または↓を押して文字を選び、→を押して次の文字へ移動させる。



## ディスク名や曲名をつける(つづき)

### ご注意

「\*Complete\*」表示のあとしばらく音が出なくなりますが故障ではありません。

### ご注意

編集後、MD取り出し時に「TOC Writing」表示が点滅します。

### ご注意

いったん消すと元に戻りません。もう一度確認してください。

---

**7** 手順6を繰り返して文字を入力する。

---

**8** 名前を付け終わったらENTERボタンを押す。  
曲名が記録されます。

「\*Complete\*」が数秒間表示され、手順5に戻ります。

---

**9** BACKボタンを2回押す。

---

名前を変更するには

手順6で変更したいディスク名または曲名を表示させます。  
変更したい名前の上から新しい名前を入力し、ENTERボタンを押します。

ディスク名をつける

---

**1** 「曲名をつける」の手順1~3の操作を行う。

---

**2** ↑または↓を押して「Disc」を選び、ENTERボタンを押す。

---

**3** 「曲名をつける」の手順6~9を行う。

「\*Complete\*」が数秒間表示されたあと、通常の表示に戻ります。

---

名前を消すには

曲名を消す

---

**1** 名前を消したい曲の入っているMDを再生して、MENUボタンを押す。

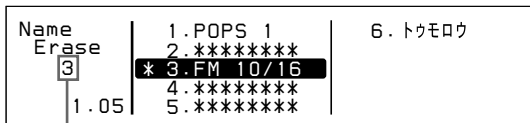
---

**2** ↑または↓を押して「MD Edit」を選び、→を押してサブメニューに移動する。

---

3 ↑または↓を押して「Name Erase」を選び、→を押す。

4 ↑または↓を押して「Track」を選び、ENTERボタンを押す。



名前を消す曲番号

#### ちょっと一言

中止するときは、「No」を選びます。手順3に戻ります。

5 カーソルで名前を消したい曲を選び、ENTERボタンを押す。



(3曲めを選んだとき)

6 ←を押して「Yes」を選び、ENTERボタンを押す。

「\* Complete \*」が表示され、名前が消去されます。続けて他の曲の名前を消すときは手順5~6を繰り返します。

7 BACKボタンを2回押す。

#### ディスク名を消す

1 「曲名を消す」の手順1~3の操作を行う。

2 ↑または↓を押して「Disc」を選び、ENTERボタンを押す。

「Disc Name Erase?」と表示されます。

3 ←を押して「Yes」を選び、ENTERボタンを押す。

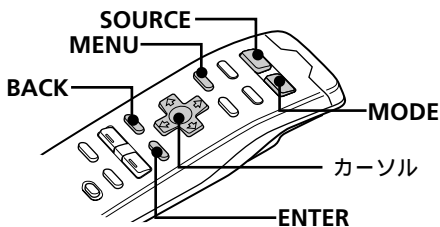
「\* Complete \*」が表示され、名前が消去されます。

#### ご注意

- 編集後、MD取り出し時に「TOC Writing」表示が点滅します。
- 「\*Complete\*」表示のあとしばらく音が出なくなりますが故障ではありません。

# 放送局を自動で登録する

受信できる放送局を自動的に登録します。  
FM(TV1~3チャンネル)またはAMのバンドでそれぞれ10局ずつ登録できます。



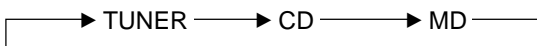
## ご注意

- 放送局の数が少ない場合や電波が弱いときは、登録されないことがあります。
- 表示窓に登録番号が表示されていたときは、それ以降のプリセットチャンネルに放送局が登録されます。

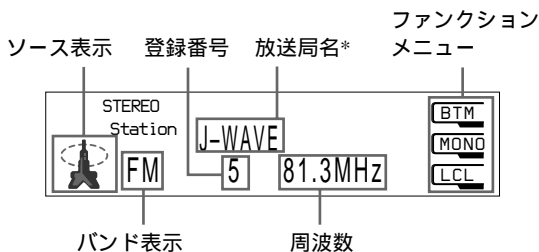
## ちょっと一言

- 本体のFCTNボタンを押してからファンクションボタンのBTMを押しても自動登録ができます。
- 放送局の名前の登録のしかたについて詳しくは、61ページをご覧ください。

- 1 SOURCEボタンを繰り返し押し、ラジオ受信にする。



- 2 MODEボタンを繰り返し押し、「FM」または「AM」を選ぶ。



\* 名前がついているときのみ表示されます。

- 3 MENUボタンを押す。

- 4 ↑または↓を押して「R.Mode」を選び、→を押してサブメニューに移動する。

Set up	Preset	エリアコール
R.Mode	Local	manual
Display	Mono/Stereo	off
SA	Antenna	Stereo
	IF	main
		Auto
		BTM

- 5 ↑または↓を押して「Preset」を選び、→を押す。



### ちょっと一言

ワイヤレスリモコンを使ってメニューから操作することもできます。

### ちょっと一言

本体のジョグローラーで放送局を選ぶときは、選択と同時に受信周波数も変わります。

### ちょっと一言

エリアコールとは、地域別にあらかじめ登録されている放送局のことです。地域を指定するだけで受信できる放送局が一度にプリセットチャンネルに登録されます(88ページ)。

- 6 ↓を押して「BTM」を選び、ENTERボタンを押す。

「BTM」(ベストチューニングメモリー)が表示され、選んだバンドの中で受信状態の良い放送局が周波数の順に登録されます。

登録が終了と通常の表示に戻ります。

## 登録した放送局を聞くには

ラジオ受信中に↑または↓を押して聞きたい放送局を選ぶ。

## エリアコールを設定する

- 1 ラジオ受信中にMENUボタンを押す。
- 2 ↑または↓を押して「R.Mode」を選び、→を押してサブメニューの「Preset」を選ぶ。
- 3 →を押して「エリアコール」を選び、ENTERボタンを押す。



- 4 カーソルでエリアを選び、ENTERボタンを押す。

「エリアコール選局中」が表示されて設定されます。

## 放送局を自動で登録する(つづき)

### ちょっと一言

ワイヤレスリモコンを使ってメニューから操作することもできます。

### ちょっと一言

道路交通情報(AM 1620kHzまたは1629kHz)の放送地域内で聞くことができます。

### ご注意

録音時や録音待機中はTIボタンは働かなくなります。また、道路交通情報受信中はMD RECボタンが働かなくなります。

## 旅先などで、登録した放送局が受信できないとき(自動選局を使う)

←または→、または本体のSEEK/AMSを押して離します。自動的に放送局を探し始め、受信すると止まります。聞きたい放送局が受信できるまで繰り返します。

- 聞きたい放送局がわかっているときは、その放送局の周波数になるまで←または→を押し続けます。
- 自動選局がたびたび止まってしまうときは、ローカル受信にすると、比較的電波の強い放送局だけを受信します。
  - 1 ラジオ受信中に本体のFCTNボタンを押す。
  - 2 ファンクションボタンのLCLを押して「Local on」を選ぶ。

ふつうの受信に戻すには

手順2で「Local off」を選びます。

## 道路交通情報を聞くには (トラフィックインフォメーション)

本体のTIボタンを押します(パワーアンテナが自動的に上がります)。

SEEK/AMSボタンを押すと、周波数(1620kHz/1629kHz)を切り換えることができます。

もとのソースに戻すには

もう一度TIボタンを押します(パワーアンテナが自動的に下がります)。

## FMダイバーシティアンテナで受信する

本機にFMアンテナ2本(ダイバーシティシステム)を接続しているときに設定します。

- 1 ラジオ受信中にMENUボタンを押す。
- 2 ↑または↓を押して「R.Mode」を選び、→を押してサブメニューに移動する。
- 3 ↑または↓を押して「Antenna」を選び、→を押す。
- 4 ↑または↓を押して「main+sub」を選び、ENTERボタンを押す。
- 5 最後に、MENUボタンを押す。

### ちょっと一言

ワイヤレスリモコンを使ってメニューから操作することもできます。

## ステレオ放送が聞きにくいとき

ステレオ放送を受信すると「STEREO」と表示されます。放送が聞きにくいときは、音をモノラルにすると聞きやすくなります。

- 1 ラジオ受信中に本体のFCTNボタンを押す。
- 2 ファンクションボタンのMONOを押して「Mono on」を選ぶ。

ふつうの受信に戻すには  
手順2で「Mono off」を選びます。

## FM放送局が混信するときは

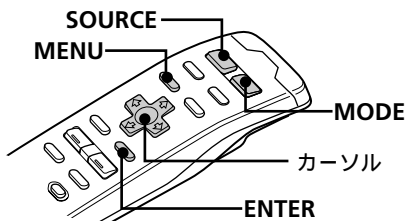
受信している周波数の近くにほかの放送局があり、混信するときに設定します。通常は「Auto」にしておくと自動で切り換わります。

設定の種類	設定内容
Auto	自動的に「Narrow」と「Wide」を切り換えます。
Wide	音質を優先するとき。
Narrow	隣接局との混信を防ぐとき。

- 1 FM受信中にMENUボタンを押す。
- 2 ↑または↓を押して「R.Mode」を選び、→を押してサブメニューに移動する。
- 3 ↑または↓を押して「IF」を選び、→を押す。
- 4 ↑または↓を押して設定を切り換え、ENTERボタンを押す。
- 5 最後にMENUボタンを押す。

# 特定の放送局を登録する

放送局を自動登録(56ページ)したあと、空いているプリセットチャンネルに他の放送局を追加登録できます。



## ご注意

すでに登録してある数字ボタンに同じバンドの他の放送局を登録すると、前の放送局は消えてしまいます。

## ちょっと一言

←または→を押し続けて希望の放送局の近くの周波数まで来たら一度指を離し、短く一押ししていくと、0.1MHz(または9kHz)ごとに送れます。

## ちょっと一言

「FM」および「AM」のそれぞれに10局ずつ設定できます。

- 1 SOURCEボタンを繰り返し押しして、ラジオ受信にする。
- 2 MODEボタンを押して「FM」または「AM」を選ぶ。
- 3 ←または→を押し続けて、登録する局の周波数が表示されたところで離す。
- 4 MENUボタンを押す。
- 5 ↑または↓を押して「R.Mode」を選び、→を押してサブメニューに移動する。
- 6 ↑または↓を押して「Preset」を選び、→を押す。

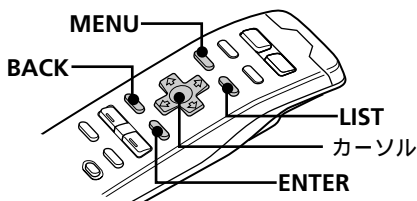
Set up	Preset	エリアコール
R.Mode ▶	Local off	manual
Display	Mono/Stereo Stereo	BTM
SA	Antenna main	
▼	IF Auto	

- 7 ↑または↓を押して「manual」を選び、ENTERボタンを押す。
- 8 カーソルを押して、放送局を登録する番号を選んでENTERボタンを押す。
- 9 最後にMENUボタンを押す。  
通常の画面が表示されます。

# 放送局に名前をつける

(ステーションメモ)

放送局に名前をつけると、受信中にその名前を表示することができます。最大62の放送局に、それぞれ8文字までの名前をつけられます。



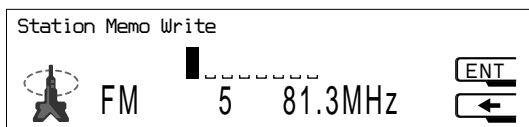
ちょっと一言

- 現在の表示をキャンセルして前の表示にするにはBACKボタンを押します。
- ↑を押すごとに  
A → B → C → ... Z → 0  
→ 1 → 2 → ... 9 → + →  
- → \* → / → \ →  
→ → → →  
と変わります。↓を押すと、逆順に表示されます。
- 文字を空けたいときは、「\_」を入力します。
- 文字入力を間違えたときは、←を押して修正したい文字を点滅させ、正しい文字を入れ直します。
- ワイヤレスリモコンを使ってメニューから操作することもできます。

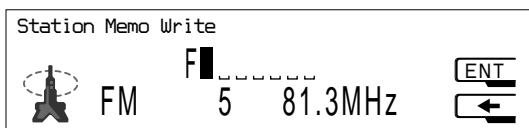
1 名前をつけたい放送局を受信する。

2 LISTボタンを2秒以上押す。

「Station Memo Write」画面が表示されます。



3 ↑または↓を押して挿入する文字を選び、→を押す。



4 手順3を繰り返して、名前を入力し終わったらENTERボタンを押す。

通常の画面が表示されます。



## 放送局に名前をつける(つづき)

ちょっと一言

- 「放送局に名前をつける」の手順3で、すべての文字に「\_」を入力して名前を消すこともできます。
- エリアコールに登録されている局名は消去できません。

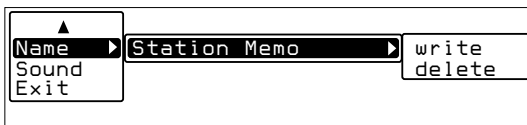
ご注意

手順5では、メモリーに保存されているすべての放送局名が登録された順に表示されます。最後に登録された放送局名が最後に表示されます。

## 放送局の名前を消去する

1 ラジオ受信中にMENUボタンを押す。

2 ↑または↓を押して「Name」を選び、→を押してサブメニューに移動する。



3 →を押す。

4 ↑または↓を押して「delete」を選び、ENTERボタンを押す。

「Station Memo Delete」画面が表示されます。



5 ↑または↓を押して消去する放送局名を選ぶ。

6 ENTERボタンを2秒以上押す。

選択した放送局名が消去されます。

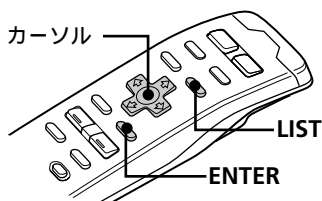
その他の放送局名を消去するには、手順5と6を繰り返します。

7 BACKボタンを押して、最後にMENUボタンを押す。

通常の画面が表示されます。

# 放送局を名前で 探す (リスト)

放送局に名前をつけておくと、名前を見ながら放送局を探すことができます。放送局に名前をつけるときは、61ページをご覧ください。



## ちょっと一言

選択をキャンセルするには  
LISTボタンを押します。

### 1 ラジオ受信中にLISTボタンを押す。

プリセット局のリストが表示されます。

Station	1. Inter FM	6. NHK FM
FM	2. BAY FM	7. FMヨコハマ
	3. NACK5	8.
	4. TOKYO FM	9.
76.0MHz	5. J-WAVE	10.

### 2 カーソルを押して放送局を選ぶ。

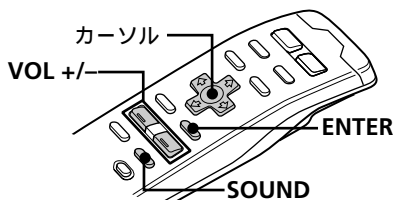
### 3 ENTERボタンを押す。

選局が終了すると通常の画面が表示されます。

ロータリーコマンドで放送局を選ぶには  
VOLつまみを押して離すと放送局名のリストが表示されま  
す。  
VOLつまみを押しながら回すとリストの中の放送局名を選択  
できます。約5秒後に通常の画面に戻ります。

# サラウンドを 設定する

本機のDSPには7種類のサラウンド効果が用意されています。再生ソースに合わせてサラウンドを選ぶと、車内でも臨場感あふれる音を楽しめます。



## サラウンドを選ぶ

設定の種類	設定内容
スタジアム Stadium	野外スタジアム
ディスコ Disco	ディスコ
シアター Theater	映画館
チャーチ Church	残響音の多い教会
ホール Hall	コンサートホール
スタジオ Studio	レコーディングスタジオ
カラオケ Karaoke	ボーカルをキャンセル
デフイート Defeat	サラウンド解除

### ちょっと一言

SOUNDボタンを押すごとに  
Sub W → Balance  
Fader → Volume →  
SUR → EQ → POS  
と切り換わります。

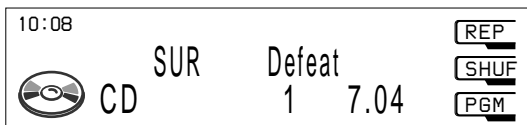
### ご注意

手順4では項目を選択して3秒以内に調節してください(3秒過ぎるとVOL +/- は音量調節ボタンになります)。

### ちょっと一言

手順4では本体のジョグローラーを上下に回しても調節できます。

- 1 サラウンドを設定したいソース(CD、MD、ラジオなど)を再生/受信する。
- 2 SOUNDボタンを押す。
- 3 SOUNDボタンを繰り返し押しして、「SUR」表示にする。



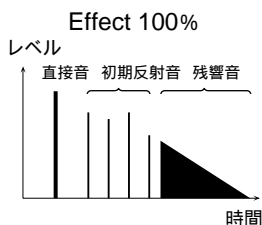
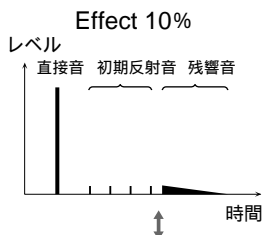
- 4 VOL+または-を押してサラウンドメニューを選ぶ。  
約3秒後に、通常の画面に戻ります。



### ちょっと一言

- この設定はワイヤレスリモコンでのみ設定できます。
- ワイヤレスリモコンを使ってメニューから操作することもできます。

### エフェクトレベル調節の目安



### ご注意

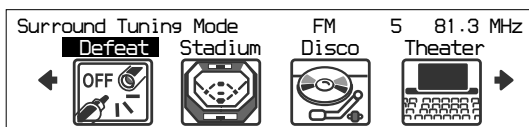
「Defeat」にはエフェクトレベルの設定はできません。

サラウンドをやめるには  
設定の手順4で「Defeat」を選びます。

## サラウンド効果の反射音・残響音を調節する

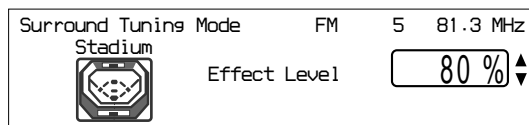
7種類のサラウンドには、それぞれ反射音と残響音のレベル（エフェクトレベル）を設定することができます。エフェクトレベルは0%から100%まで設定でき、値が大きくなるほどサラウンド効果が大きくなります。

- 1 サラウンドを設定したいソース（CD、MD、ラジオなど）を再生 / 受信する。
- 2 SOUNDボタンを2秒以上押す。
- 3 SOUNDボタンを繰り返し押して、「Surround Tuning Mode」を選ぶ。



- 4 ←または→を押してサラウンドメニューを選び、ENTERボタンを押す。
- 5 ↑または↓を押してレベルを調節する。

エフェクトレベルは0%から100%の範囲で設定でき、値が大きくなるほどサラウンド効果も大きくなります。

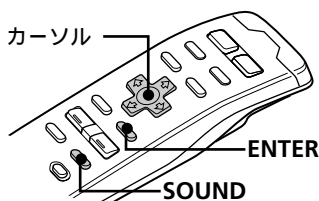


- 6 最後に、SOUNDボタンを2秒以上押す。  
通常の画面が表示されます。

初期設定に戻るには  
設定の手順5でENTERボタンを2秒以上押します。

# イコライザーを使う (EQ)

本機には音楽のジャンルに合わせた6種類のイコライザーカーブが用意されています (Reggae、Classic、HipHop、Dance、Ballad、Jazz)。また、それらにお好みの変更を加えたイコライザーカーブを登録できます。



## ちょっと一言

SOUNDボタンを押すごとに  
Sub W → Balance  
Fader → Volume →  
SUR → EQ → POS  
と切り換わります。

## ご注意

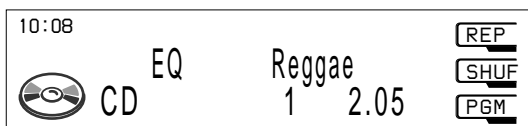
項目を選択して3秒以内に調節してください(3秒過ぎるとVOL +/- は音量調節ボタンになります)。

## ちょっと一言

- VOL+を押すと、  
Flat → Reggae →  
Classic → HipHop →  
Dance → Ballad →  
Jazz → User → Flat  
と変わります。
- 本体のジョグローラーを上下に回しても調節できません。

## イコライザーカーブを選ぶ

- 1 設定したいソース (CD、MD、ラジオなど) を再生 / 受信する。
- 2 SOUNDボタンを押す。
- 3 SOUNDボタンを繰り返し押して、「EQ」表示にする。



- 4 VOL+または-を押してイコライザーカーブを選ぶ。  
約3秒後に、通常の画面に戻ります。

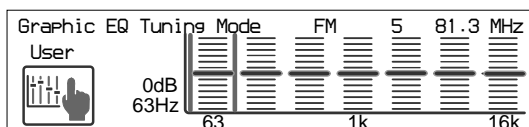
イコライザーを解除するには  
手順4で「Flat」を選びます。

ちょっと一言

- 登録をやめるには、SOUNDボタンを2秒以上押します。
- ワイヤレスリモコンを使ってメニューから操作することもできます。

## 好きなイコライザーカーブを登録する

- 1 設定したいソース(CD、MD、ラジオなど)を再生/受信する。
- 2 SOUNDボタンを2秒以上押して、さらにSOUNDボタンを繰り返し押して「Graphic EQ Tuning Mode」にする。
- 3 ←または→を押して「User」を選び、ENTERボタンを押す。

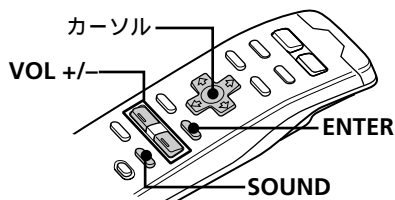


- 4 ←または→を押して周波数を選ぶ。
- 5 ↑または↓を押して次のレベルを選ぶ  
手順4と5を繰り返し、イコライザーカーブを調節する。
- 6 設定が終わったらENTERボタンを押す。

各プリセットを初期設定(工場出荷状態)にするには設定の手順4でENTERボタンを2秒以上押します。

# リスニングポジション を設定する (POS)

聞き手の位置 (リスニングポジション) を選ぶと、各スピーカーからの音の到達時間を調節し、自然な音像定位を得ることができます。本機には5種類のリスニングポジションが用意されており左右および前後方向に微調整することができます。



## 設定を選ぶ

設定の種類	設定内容
All	全席 (運転席 / 助手席 / 後席)
Front	前席 (運転席 / 助手席)
Front-R	前方右 (運転席)
Front-L	前方左 (助手席)
Rear	後席
Off	ポジション設定解除

### ちょっと一言

SOUNDボタンを押すごとに

Sub W → Balance  
Fader → Volume →  
SUR → EQ → POS  
と切り換わります。

### ご注意

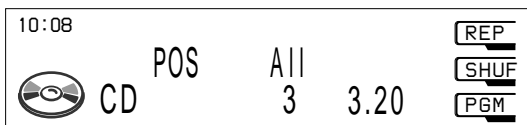
項目を選択して3秒以内に調節してください(3秒過ぎるとVOL +/- は音量調節ボタンになります)。

### ちょっと一言

手順3では本体のジョグローラーを上下に回しても調節できます。

## 1 SOUNDボタンを押す。

## 2 SOUNDボタンを繰り返し押して、「POS」表示にする。



## 3 VOL+または-を押してリスニングポジションを選ぶ。

約3秒後に、通常の画面に戻ります。

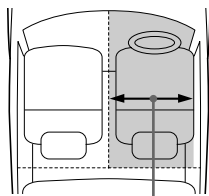
リスニングポジション設定を解除するには設定の手順3で「Off」を選びます。

ちょっと一言

- 「POS Off」ではリスニングポジションの微調整はできません。
- ワイヤレスリモコンを使ってメニューから操作することもできます。

### 左右の調整

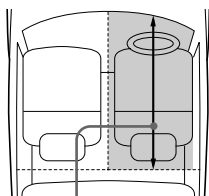
例：Front-Rの設定時



音場の中心

### 前後の調整

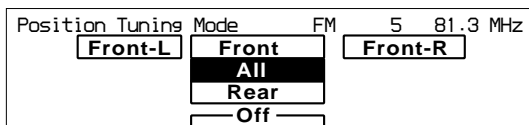
例：Front-Rの設定時



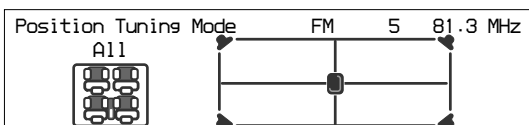
音場の中心

## リスニングポジションを微調整する

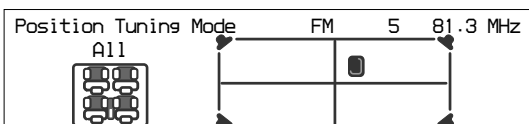
- 1 SOUNDボタンを2秒以上押す。
- 2 SOUNDボタンを繰り返し押して、「Position tuning Mode」にする。



- 3 カーソルを押してリスニングポジションを選ぶ。
- 4 ENTERボタンを押す。



- 5 カーソルを押して調整する。



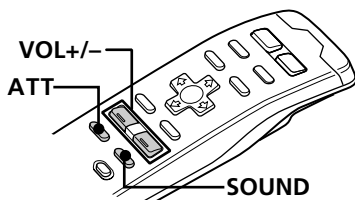
- 6 最後に、SOUNDボタンを2秒以上押す。  
通常のモードに戻ります。

初期設定に戻すには

上記の手順5でENTERボタンを2秒以上押します。

# 音のバランスや音質を設定する

(バランス/フェーダー)  
(ATT)  
(ソースサウンドメモリー)



ちょっと一言

- SOUNDボタンを押すごとに  
Sub W → Balance →  
Fader → Volume →  
SUR → EQ → POS  
と切り換わります。
- 手順2では、本体のジョグ  
ローラーを上下に回しても  
調節できます。

ご注意

項目を選択して3秒以内に  
調節してください(3秒過ぎ  
るとVOL +/- は音量調節  
ボタンになります)。

ちょっと一言

ロータリーコマンダーの  
ATTボタンでも操作できま  
す。

## 出力バランスを調節する

前後と左右のスピーカー出力のバランスを別々に調節することができます。

- 1 SOUNDボタンを繰り返し押し、「Balance」  
または「Fader」にする。  
左右を調節する .....「Balance」にする。  
前後を調節する .....「Fader」にする。

- 2 VOL + または - を押して出力バランスを調節する。  
3秒後に通常のモードに戻ります。

## 音量を瞬時に小さくする

ATTボタンを押す。

「ATT ON」と表示され自動的に音量を下げます。

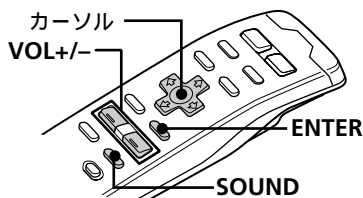
もとの音量に戻すには、ATTボタンをもう一度押します。

## ソースごとに音響効果を記憶する

本機ではソース(CD、MD、FM、AM)ごとにサラウンド  
やイコライザー、サブウーファーの出力の設定を自動的に記  
憶しています(ソースサウンドメモリー)。それぞれのソー  
スに合わせた最適な音質で再生することができます。

# サブウーファーの出力を設定する

サブウーファー音声出力端子に接続したサブウーファーの周波数特性や再生ソースに合わせて、出力レベルを調節することができます。



ちょっと一言

- SOUNDボタンを押すごとに  
Sub W → Balance  
Fader → Volume →  
SUR → EQ → POS  
と切り換わります。
- 本体のジョグローラーを上  
下に回しても調節できま  
す。

## 出力レベルを調整するには

- 1 設定したいソース(CD、MD、ラジオなど)を再生/受信する。
- 2 SOUNDボタンを繰り返し押して、「Sub W」にする。
- 3 VOL+または-を押して出力レベルを調整する。  
3秒後に通常モードに戻ります。

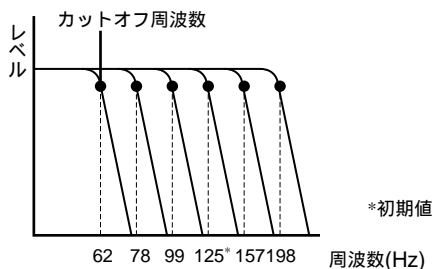
## サブウーファーの出力を設定する(つづき)

ちょっと一言

- この設定はワイヤレスリモコンでのみ設定できます。
- ワイヤレスリモコンを使ってメニューから操作することもできます。

### カットオフ周波数を選ぶ

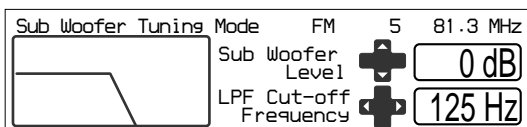
音の指向性(方向)は高い周波数成分に支配されます。サブウーファーのカットオフ周波数を調整することにより、高い周波数成分をカットし、サブウーファーの設置場所を意識させない、歯切れの良い重低音を作り出すことができます。たとえば、62Hzを選ぶと、62Hz以上の音が除かれます。



**1** 設定したいソース(CD、MD、ラジオなど)を再生/受信する。

**2** SOUNDボタンを2秒以上押す。

**3** SOUNDボタン繰り返し押して、「Sub Woofer Tuning Mode」にする。



**4** ←または→を押してカットオフ周波数を選ぶ。

**5** 最後に、ENTERボタンを押す。

通常モードに戻ります。

ちょっと一言

- ←または→を押すごとに  
62Hz ↔ 78Hz ↔ 99Hz  
↔ 125Hz(初期値) ↔  
157Hz ↔ 198Hz  
と変わります。
- ↑または↓を押すと出力レベルを調整できます。

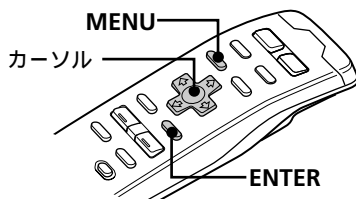
初期設定に戻すには

上記の手順4でENTERボタンを2秒以上押します。



# スペクトラムアナライザーを選ぶ(SA)

刻々と変化する音声信号レベルを幾何学模様のスペクトラムアナライザーでリアルタイムに表示します。また、基本表示パターンは12種類の中から選ぶことができます。また、スペクトラムアナライザー表示のレベル等は、自由に選ぶことが可能で、合計296通りの表示パターンの切り換えが可能です。



## メイン表示パターンを選ぶ

再生中にSAボタンを繰り返し押す。

設定の種類	表示内容
SA 01 Spread Blue	基本パターン
SA 02 Aurora	オーロラのイメージ
SA 03 Dual Story	左右からの表示、上下2か所でのスペクトラムアナライザー
SA 04 Mirror	上下逆転のスペクトラムアナライザー
SA 05 Radar	レーダーのイメージ
SA 06 Snow White	雪のイメージ
SA 07 Surf	左からの表示
SA 08 Rib	左右からの表示
SA 09 Twinkle	星のきらめきのイメージ
SA 10 Stream	気流のイメージ
SA 11 Time Tunnel	タイムトンネルのイメージ
SA Random Mode	SA01～SA11の表示パターンを順不同に表示

## スペクトラムアナライザーを選ぶ(つづき)

ちょっと一言

メイン表示パターンの種類によってはサブ表示パターンの適用されないものもあります。

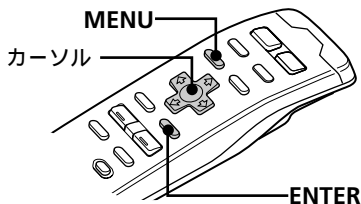
### サブ表示パターンを選ぶ

設定の種類	設定内容
「Peakhold」	ピークホールドの種類を選べます(3種類)。
「Subobject」	サブ表示パターン(5種類)を選べます。
「Direction」	表示方向(前進/後退)を切り換えます。

- 1 MENUボタンを押す。
- 2 ↑または↓を押して「SA」を選び、→を押してサブメニューに移動する。
- 3 ↑または↓を押して調整したい設定を選び、→を押す。
- 4 ↑または↓を押してモード設定を選び、ENTERボタンを押す。
- 5 最後にMENUボタンを押す。  
通常の画面が表示されます。

# 音や表示などの設定を変える

(Set up/Display)



## Set upメニュー

設定の種類	設定内容
「Clock」	時計の設定(21ページ)。 再生 / 受信中の時計表示をon/offする。
「Beep」	操作ボタンを押したときの「ピッ」という音をon/offする。
「Rotary Remote」	ロータリーコマンドのつまみの操作方向を切り換える。 「normal」→ 初期設定の回転方向。 「reverse」→ 運転席の右側に取り付けられたときの回転方向。

## Displayメニュー

設定の種類	設定内容
「Dimmer」	表示窓の減光を設定する。 「on」→ 車の照明に関係なく表示が減光する。 「off」→ 車の照明に関係なく表示が減光しない。 「Auto」→ 車の照明をONにすると表示が減光する(車の照明電源に接続されている場合のみ)。
「FL」	画面表示をon/offすることができます。 「on」→ 常時、表示する 「off」→ ボタン操作後、消灯する。 もう一度いずれかのボタン操作をすると、約5秒間表示されます。

### ちょっと一言

再生 / 受信停止のときにもスペクトラムアナライザーが表示されますが、このときに表示を消したいときは一度SOURCEボタンを押してから「FL」の設定で「off」を選んでください。

## 音や表示などの設定を変える(つづき)

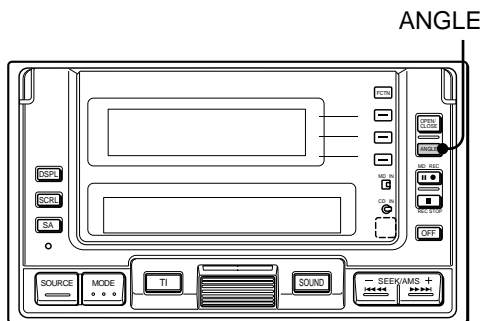
### 設定を変える

---

- 1 MENUボタンを押す
  - 2 ↑または↓を押して「Set up」または「Display」を選び、→を押してサブメニューに移動する。
  - 3 ↑または↓を押して、調節したい項目を選び、→を押す。
  - 4 ↑または↓を押して調節したい設定にして、ENTERボタンを押す。  
(例:「on」または「off」)
  - 5 最後に、MENUボタンを押す。
-

# フロントパネルの角度を変える

フロントパネルの角度を変えて表示を見やすくします。

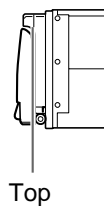
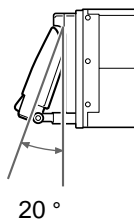
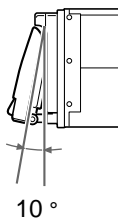


## ご注意

車のイグニッションキーをLOCKおよびOFFの位置にしたときは、自動的にTOPの位置に閉まりますので指などはさみ込まないようにしてください。

本体のANGLEボタンを繰り返し押す。

ANGLEボタンを押すごとに  
10° → 20° → Top (通常の角度)  
と切り換わります。



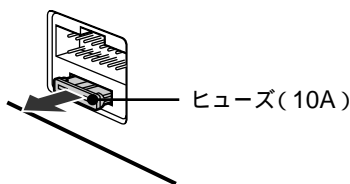
# 使用上のご注意

本体の表面を傷めないために

本体表面に殺虫剤やヘアスプレーがかかったり、防虫剤などの薬品やゴム、ビニール製品が長時間接触しないようにしてください。本体表面が変質、変形したり、塗装がはげたりすることがあります。

ヒューズについて

ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記してある規定容量(アンペア数)のヒューズをお使いください。規定容量以上のヒューズや針金で代用すると故障の原因となるだけでなく大変危険です。



結露について

寒いときにヒーターをつけた直後など、CD/MDプレーヤー内部の光学系のレンズに露(水滴)が生じることがあります。このような現象を結露といいます。

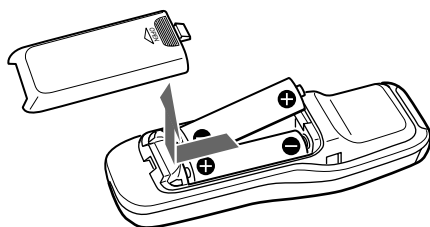
結露したままですとレーザーによる読み取りができず、CD/MDプレーヤーが動作しないことがあります。

周囲の状況にもよりますが、CD/MDを取り出して放置しておけば約1時間ほどで結露が取り除かれ、正常に動作するようになります。もし何時間経過しても正常に動作しない場合はアフターサービスにお申しつけください。

## ワイヤレスリモコン

電池の入れかた

単3形乾電池2本の⊕と⊖を正しく入れてください。



電池の交換時期

電池が消耗するとボタンを押しても操作できないこともあります。普通の使いかたで約6か月もちます(使用方法によっては短くなります)。ワイヤレスリモコンがまったく動作しない場合は電池を交換し、動作を確認してください。

## 電池についての安全上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂などを避けるため、下記のことを必ずお守りください。

### 警告

- 火の中に入れてない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- 乾電池は充電しない。
- 指定された種類の電池を使用する。

### 注意

- + と - の向きを正しく入れる。
- 電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出しておく。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

もし電池の液が漏れたときは、電池入れの液をよく拭きとってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

## ワイヤレスリモコンについてのご注意

- ダッシュボードの上やハンドルの上など、直射日光の当たるところにワイヤレスリモコンを取り付けたり放置しないでください。熱によりワイヤレスリモコンが変形するおそれがあります。(特に夏期の直射日光の当たるダッシュボードの上はかなりの高温になりますのでご注意ください。)
- 直射日光の当たるところに駐車するときは、ワイヤレスリモコンを取り付け場所から外し、グローブボックスの中など直射日光の当たらないところに保管してください。
- 直射日光下ではワイヤレスリモコンの信号が受信されにくくなることがあります。このようなときは、フロントパネルの受光部にワイヤレスリモコンを近づけて操作してください。

# MDの編集について

MDでは、曲番(頭出しマーク)で曲と曲を区切っています。この曲番によって、曲の頭出しなどがすばやくできます。曲番は、録音の内容に関係なく付けられますので、音楽として1つの曲であっても、途中で曲番を付けることによって複数の「曲」に分けることもでき、逆に、複数の音楽を1つの「曲」としてまとめることもできます。

曲番の付きかたは録音のしかたや録音状況によって異なります

録音方法	曲番が付く位置
CD/MDから録音する(12、39~42ページ)	• CD/MDと同じところ • 録音を一時停止したところ
ラジオを録音する(13、43~44ページ)	録音を一時停止したところ

曲番は、録音後もMD編集によって消したり付けたりすることができますので、ラジオから録音したときなど、思ったところに曲番が付いていない場合に付け直すことができます。

曲番を正しく直すには

- 曲番を消す  
→「曲をつなぐ(コンバイン機能)」(50ページ): 曲番を消すことによって、前後の「曲」が1つの「曲」になります。
- 曲番を追加する  
→「曲を分ける(ディバイド機能)」(48ページ): 曲番を追加することによって、1つの「曲」が2つの「曲」に分けられます。

こんなこともできます

- 「曲」を消す  
→「曲を消す(イレース機能)」(45ページ)
- ディスクの内容を全部消す  
→「曲を消す(イレース機能)」(46ページ)
- 曲順を入れ変える  
→「曲を移動する(ムーブ機能)」(51ページ)
- 好きなところを頭出しする  
→「曲を分ける(ディバイド機能)」(48ページ)
- 好きなところをつないでメドレーにする  
→ 次ぎの機能を組み合わせて使います。
  - 「曲を移動する(ムーブ機能)」(51ページ)
  - 「曲を分ける(ディバイド機能)」(48ページ)
  - 「曲を消す(イレース機能)」(45ページ)
  - 「曲をつなぐ(コンバイン機能)」(50ページ)

ご注意

- 編集後、MD取り出し時に「TOC Writing」表示が点滅します。
- 運転中は危険ですのでMDの編集は行わないでください。



# MDのシステム上の制約について

MDではいくつかのシステム上の制約があり、次のような症状が出る場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

最大録音時間に達していても、「Disc Full!!」が表示される

255曲録音されると、それ以上の録音はできません。さらに曲を追加するには、不要な曲を消して録音するか、別のMDを使ってください。

曲数(最大255曲まで)にも録音時間にも余裕があるのに「Disc Full!!」が表示される

曲中にエンファシス情報などの入り切りが多く行われたり、録音や編集をくり返し行くと、曲の区切りと同じ扱いになり、時間や曲数に関係なく「Disc Full!!」が表示されません。

曲を消しても、ディスクの録音できる残り時間が増えない

ディスクの録音できる残り時間を表示するとき、12秒以下の部分は無視します。このため、短い曲を何曲消しても、録音できる残り時間が増えないことがあります。

曲をつなげない

つなごうとする曲の長さが8秒以下のとき、その曲の曲番を消して曲をつなぐことはできません。また、編集を行ってできた曲はつなぐことができない場合があります。

ディスクに録音した時間と残り時間の合計が、最大録音可能時間と一致しない  
通常、録音は約2秒を最小単位としてディスクに記録します。2秒に満たない場合でも、実際には2秒分のスペースを使います。このため、実際に録音できる時間は少なくなります。また、MDに傷があるとその部分を自動的に削除するので、その分の時間が減ります。

編集した曲を再生しながら早送り、巻戻しすると音が途切れる

再生しながら早送り、巻戻しするときは通常より高速で再生します。このため、短い曲がディスクの上に分散していると探すのに時間がかかり、音が途切れることがあります。

## MDのシステム上の制約について(つづき)

デジタルオーディオをコピーするときのルール シリアルコピーマネージメントシステム

デジタルオーディオでは、音声信号をデジタルでやりとりします。コンパクトディスク(CD)、ミニディスク(MD)、デジタルオーディオテープ(DAT)、衛星デジタル音楽放送などがこれに当たります。これらは音楽を手軽に、劣化の少ない状態でコピーできます。このため、音楽ソフトの著作権を保護するコピー規制が必要になりました。それが「シリアルコピーマネージメントシステム」です。本機的设计はこのシステムに準拠しています。概要は以下の通りです。

デジタル信号同士のコピー\*は1世代まで原則1

市販のデジタル音楽ソフトのコピーは作れるが、コピーのコピーは作れない。

原則2

市販のアナログ音楽ソフト(アナログレコードやカセットテープなど)や公共放送をデジタル録音したもののコピーは作れるが、コピーのコピーは作れない。

\* コピーとは「デジタル信号をデジタル信号のまま録音したもの」を指します。本機では、本機のCDプレーヤーからMDデッキへの録音で、コピーを作れます。

ご注意

アナログ入力端子同士をつないで録音した場合は、この原則に当たりません。

# 故障かな？

下記の処置を行っても効果がないときは、接続に問題があるか、故障と考えられます。  
お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

症状	原因・処置
音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"><li>● 音量を上げてください。</li><li>● ATT機能を解除してください。</li><li>● スピーカー接続時：フェーダーの設定が正しくない。 2スピーカーで聞くときは、スピーカーバランスをフロント、あるいはリア側にしてください。</li></ul>
共通 メモリーの内容が消えてしまった。	<ul style="list-style-type: none"><li>● リセットボタンを押した。</li><li>● 動作電源コードまたはバッテリーを外した。</li><li>● 電源コードが正しく接続されていない。</li></ul>
ボタンを押したときの「ピッ」という音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"><li>● 「ピッ」という音が出ない設定になっている。 → Beepの設定(75~76ページ)を「on」にしてください。</li></ul>
なにも表示されない。	<ul style="list-style-type: none"><li>● 「FL」の設定がoffになっている。 → FLの設定をonにしてください。(75~76ページ)</li></ul>
ディスクが入らない。 ディスクを入れてもすぐに出てくる。	<ul style="list-style-type: none"><li>● すでに別のディスクが入っている。</li><li>● ディスクを誤った向きに入れようとしている。 → レーベル(ラベル)面を上に入れてください。</li></ul>
CD/MD 音がとぶ。 音が途切れる。 音が割れる。	<ul style="list-style-type: none"><li>● CDが汚れている。 → ディスクをクリーニングしてください。</li><li>● ディスクが傷ついている。</li><li>● 本機の取り付け角度が20°を越えている。</li><li>● 本機またはチェンジャーが正しく固定されていない。</li><li>● MDではごくまれに録音機と本機との互換性により音がとぶことがあります。この場合、録音機のメーカー名と機種名をご確認のうえ、お近くのソニーサービス窓口へご相談ください。</li></ul>
MDが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"><li>● 何も録音されていないMDが入っている。 → 録音済みのMDに入れ換えて下さい。</li></ul>

## 故障かな?(つづき)

症状	原因・処置
M D 部  録音できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● MDが誤消去防止状態になっている(「Protected」が表示される)。 → MDの誤消去防止つまみを戻して穴を閉じる。</li> <li>● 再生専用MDが入っている(「Pre Mastered」が表示される)。 → 録音用MDと交換する。</li> <li>● MDの録音できる残り時間が足りない(「Disc Full」が表示される)。 → 不要な曲を消すか、別のMDと交換する。</li> </ul>
録音した音がとぶ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 振動の多い道路などで録音した。 → 振動の少ない場所で録音する。</li> </ul>
ラ ジ オ  受信できない、雑音しか出ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パワーアンテナコントロールコード(青色)または、アクセサリ電源(赤色)を、純正アンテナブスターの電源供給コード(車両側)に接続してください(リアまたは、サイドガラスに内蔵しているプリント線状のFM/AMアンテナの場合のみ)。くわしくは、お買い上げ店にご相談ください。</li> <li>● カーアンテナとの接続を確認してください。</li> <li>● オートアンテナが上がっていない。→ パワーアンテナコントロールリードの接続を確認してください。</li> <li>● 周波数を確認してください。</li> <li>● IF機能が「Wide」になっている。→ 「Narrow」または「Auto」にしてください(59ページ)。</li> </ul>
◀または▶、本体のSEEK/AMSボタンを押しても聞きたい放送局で止まらない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「Local」と表示されている場合は電波の強い周波数のみ受信します。 → 表示を消してください(58ページ)。</li> <li>● 電波が弱くて自動選局できない。 → ▶または▶、本体のSEEK/AMSボタンを押し続けて周波数を合わせてください。</li> </ul>
「STEREO」表示が点滅する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 周波数を確認してください。</li> <li>● 電波が弱い。 → モノラルモードに設定してください(59ページ)。</li> </ul>
D S P  音がでない、または音が小さい。	リスニングポジションの調節でエフェクトレベルを上げすぎて後部座席のスピーカーの音量が自動的に小さくなった。→ バランスを調節します。スピーカーバランスはDSPサウンドチューニングモードで個別に設定できます(69ページ)。

## CD/MDのメッセージ、エラー表示

CDチェンジャーやMDチェンジャーが誤作動すると、アラーム音が鳴り、エラー表示が5秒間点滅します。

エラー表示	原因	処置
Blank Disc	MDに何も録音されていない。	ほかのMDに入れ換える。
High Temp	周囲の温度が50 以上になった。	50 以下に下がってから再生する。
Load Error	MDが正しく入れられていない。	ディスクを正しく入れ直す。
No Disc	チェンジャーにディスクが入っていない。	ディスクを入れる。
No Magazine	CDチェンジャーにディスクマガジンが入っていない。	ディスクマガジンにディスクを入れ、CDチェンジャーに入れる。
NG Discs	チェンジャー内のディスクが何らかの原因ですべて再生しない。	ほかのCD/MDに入れ換える。
Push Reset	何らかの原因で動作しない。	本機のリセットボタンを押す。
Read Error	ディスクが裏返しになっている。	ディスクを正しく入れ直す。
	CDが汚れている。	CDをクリーニングする。
	MDが何らかの原因で再生しない。	ほかのMDに入れ換える。

## 故障かな?(つづき)

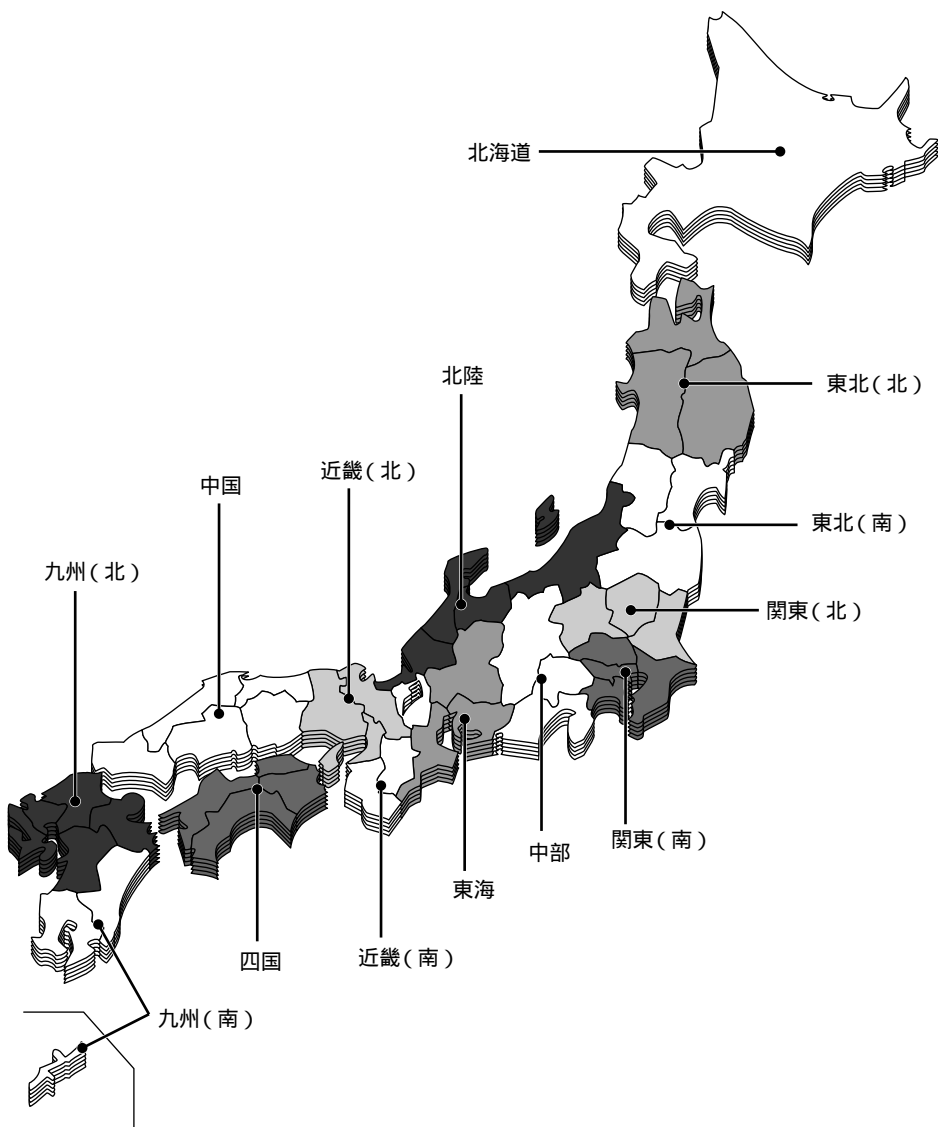
### MD録音のメッセージ、エラー表示

エラー表示	原因
Cannot Copy	市販の音楽ソフトをコピーしたものをデジタル録音しようとした。
Cannot REC	録音しようとしたが、ディスクの情報が読めず録音できない。
Disc Full	録音可能時間が少なく、録音できない。 すでに255曲録音されていて新しい曲が録音できない。
High Temp	録音中、TOC Writing中に、高温状態になり継続することができなくなった。
No D-IN	光ケーブルが接続されていない。 CD-ROMディスクを音声として、デジタル録音しようとした。
Pre Masterd	市販の再生専用MDに録音しようとした。
Protected	ディスクが誤消去防止ロック(プロテクト)されている(6ページ)。
UTOC Write NG	録音、編集された情報を、ディスクに書き込むことができなかった。
Write Error	正常に録音することができなくなった。

## MD編集のメッセージ、エラー表示

エラー表示	原因
Complete	EDIT正常終了
Impossible	<ul style="list-style-type: none"><li>• 曲数がいっぱいの状態(最大255曲)で曲を分けようとした。(Divide)</li><li>• 曲の先頭で曲を分けようとした(Divide)</li><li>• 同じ曲どうしをつなげようとした(Combine)</li><li>• つなごうとした曲がMDのシステム上の制約(82ページ)で、つなげない状態になっている。</li><li>• 同じ曲順に移動しようとした(Move)</li></ul>
Name Full	入力可能な文字数(約1700文字)がすでに記録されている。
No Name	ディスクまたは曲の名前を消そうとしたが、名前がついていない。
Pre Mastered	市販の再生専用MDに編集しようとした。
Protected	ディスクが誤消去防止ロック(プロテクト)されている(6ページ)。

# エリアコール一覧





# 放送局一覧

この放送局一覧では、エリアコール機能により本機に記憶されている放送局(1998年10月現在)について記載しています。

## 北海道

放送局	周波数							
NHK 第1	567	585	603	621	675	792	837	927
	945	1026	1161	1188	1341	1584		
NHK 第2	702	747	1125	1152	1467	1602		
HBC ラジオ(北海道放送)	801	864	900	1098	1269	1287	1368	1404
			1449	1494	1557			
STV ラジオ(札幌テレビ放送)	639	882	909	1062	1071	1197	1440	1485

放送局	周波数							
AIR-G' FM 北海道	76.4	78.5	79.2	80.4	81.9	83.1	86.4	87.8
	88.8	89.4						
NORTH WAVE (FM ノースウェーブ)	77.2	79.4	79.5	79.8	80.7	82.1	82.5	
NHK FM	81.6	84.3	84.5	85.2	85.8	86.0	87.0	87.5
	88.0	88.2	88.5	89.1	89.9			

## 東北(北)

放送局	周波数							
NHK 第1	531	846	792	963	999	1026	1161	1323
	1341	1503	1584					
IBC ラジオ(岩手放送)	684	1062						
NHK 第2	774	1359	1377	1386	1467	1521	1539	1602
ABS ラジオ(秋田放送)	801	936	1485	1557				
RAB 青森放送	1215	1233	1485					
AFN	1575							

放送局	周波数							
エフエム岩手	76.1	77.0	79.2	79.7	80.3	80.7	82.2	85.9
	89.3							
エフエム青森	80.0	78.4	81.3	84.3				
FM 秋田	77.1	77.7	78.0	78.9	82.8	89.2	89.7	
NHK FM	81.8	82.7	83.1	83.4	83.6	83.8	84.9	86.0
	86.7	88.3	85.1	85.5				

[次のページへつづく](#)

## 放送局一覧(つづき)

### 東北(南)

AM		(単位: kHz)							
放送局	周波数								
NHK 第1	540	846	891	981	1026	1161	1323	1341	
	1368	1584							
YBC ラジオ(山形放送)	918								
NHK 第2	1035	1089	1359	1512	1521	1539	1602		
東北放送ラジオ	801	1215	1260	1557					
ラジオ福島	1458	1098	1395	1431					

FM		(単位: MHz)							
放送局	周波数								
エフエム仙台	77.1	81.3	81.4	84.1					
FM 山形	76.9	77.3	78.2	80.4					
ふくしま FM	81.8	78.6	79.8	82.8					
NHK FM	82.1	82.5	83.3	83.6	84.2	84.3	84.6	85.3	
	85.9	86.0	86.1	88.3					

### 関東(北)

AM		(単位: kHz)							
放送局	周波数								
NHK 第1	594								
NHK 第2	693								
TBS ラジオ	954								
文化放送	1134								
IBS 茨城放送	1197	1458							
ニッポン放送	1242								
CRT 栃木放送	864	1062	1530						

FM		(単位: MHz)							
放送局	周波数								
エフエム栃木	76.4	78.3	78.5	79.1	84.4				
放送大学	77.1	78.8							
NHK FM	80.3	81.6	82.9	83.2	83.4	83.7	84.2		
エフエム群馬	76.7	77.8	79.4	82.0	82.2	86.3			

## 関東（南）

AM		(単位：kHz)	
放送局	周波数		
NHK 第1	594		
NHK 第2	693		
AFN	810		
TBS ラジオ	954		
文化放送	1134		
ニッポン放送	1242		
RF ラジオ日本	1422	1485	

FM		(単位：MHz)					
放送局	周波数						
Inter FM	76.1	76.5					
BAY FM (FM サウンド千葉)	77.7	78.0	79.3	79.7	87.4		
NACK5 (FM 埼玉)	77.5	79.5					
TOKYO FM (FM 東京)	76.7	80.0		84.3			
J-WAVE (FM ジャパン)	81.3						
NHK FM	80.7	81.9	82.5	83.5	83.7	83.9	85.1
FM ヨコハマ (横浜 FM 放送)	80.4	84.7					

## 中部

AM		(単位：kHz)								
放送局	周波数									
NHK 第2	639	1359	1467	1476	1512	1521	1539	1602		
YBS ラジオ (山梨放送)	765	1062								
NHK 第1	540	621	819	882	927	981	999	1026		
	1161	1341	1584							
SBC ラジオ (信越放送)	864	1098	1197	1458	1485					
SBS ラジオ (静岡放送)	1404	1557								

FM		(単位：MHz)								
放送局	周波数									
K-MIX (FM 静岡)	78.4	79.2	81.6	85.8	85.9	86.6				
FM 長野	78.1	79.7	80.3	81.5	81.8	83.3	86.4	88.3		
FM-FUJI	78.6	80.5		83.0						
NHK FM	77.4	82.1	83.8	84.0	84.2	84.8	84.9	85.3		
	85.6	85.7	86.0	88.8						

# 放送局一覧(つづき)

## 東海

AM		(単位：kHz)					
放送局	周波数						
NHK 第1	729	792	846	1161	1341	1368	
NHK 第2	909	1125	1359	1521	1539	1602	
CBC ラジオ (中部日本放送)	801	1053	1062	1557			
東海ラジオ	864	1332	1458				
岐阜放送	720	1197	1431	1485			

FM		(単位：MHz)							
放送局	周波数								
ZIP-FM (FM名古屋)	77.1	77.8							
FM三重	78.9	78.1	80.4	83.2	84.9	85.5	85.7		
FM AICHI	80.7	81.3							
NHK FM	81.8	82.5	82.8	83.3	83.6	84.4	84.5	84.8	
	85.3	85.8	86.1						

## 北陸

AM		(単位：kHz)							
放送局	周波数								
KNB ラジオ (北日本放送)	738								
NHK 第1	540	648	792	837	927	981	999	1026	
	1161	1224	1323	1341	1368	1584			
FBC ラジオ (福井放送)	864	1557							
MRO ラジオ (北陸放送)	1107	1485							
BSN ラジオ (新潟放送)	1062	1116	1530						
NHK 第2	1035	1359	1386	1467	1512	1521	1539	1593	

FM		(単位：MHz)							
放送局	周波数								
FM福井	76.1	80.3	82.0	82.5	86.3	86.4			
FM-NIIGATA	77.5	79.2	80.4	84.7	86.5				
エフエム石川	78.4	80.5	81.9	85.5	89.9				
NHK FM	81.5	82.2	82.3	83.0	83.2	83.4	83.5	84.4	
	84.9	85.1	86.0	87.8					
FMとやま	82.7	84.6	85.8						

## 近畿（北）

AM	(単位：kHz)							
放送局	周波数							
AM 神戸（ラジオ関西）	558	1395						
NHK 第1	621	666	999	1026	1161	1341	1584	
NHK 第2	828	1359	1539	1602				
ABC ラジオ	1008							
KBS 京都	1143	1215	1485					
毎日放送ラジオ	1179							
ラジオ大阪	1314							

FM	(単位：MHz)							
放送局	周波数							
FM COCOLO	76.5							
FM 802	80.2							
fm osaka	77.4	85.1						
NHK FM	82.8 88.6	82.9	83.5	83.9	84.2	84.8	86.5	88.1
-STATION (FM 京都)	79.8	81.3	85.4	87.2	89.4			
Kiss-FM KOBE (FM 兵庫)	77.6	78.3	78.4	79.9	87.1	87.9	89.9	

## 近畿（南）

AM	(単位：kHz)							
放送局	周波数							
NHK 第1	666	945	1026	1161	1584			
NHK 第2	828	1359	1602					
ABC ラジオ	1008							
京都放送	1143	1215						
毎日放送ラジオ	1179							
ラジオ大阪	1314							
wbs 和歌山放送	1431	1233	1485	1557				

FM	(単位：MHz)							
放送局	周波数							
E-RADIO (FM 滋賀)	77.0							
FM802	80.2							
NHK FM	81.8 87.4	82.8 88.1	83.2	83.7	83.8	83.9	84.0	84.7
fm osaka	77.4	85.1						
-STATION (FM 京都)	79.8	81.3	85.4	87.2	89.4			

# 放送局一覧(つづき)

## 中国

AM		(単位：kHz)							
放送局	周波数								
NHK 第2	702	1035	1125	1152	1359	1377	1386	1467	
	1521	1593	1602						
KRY ラジオ(山口放送)	765	918	1485						
BSS ラジオ(山陰放送)	900	1431	1557						
NHK 第1	1071	603	675	846	927	963	999	1026	
	1161	1296	1323	1341	1368	1584			
RCC ラジオ(中国放送)	1350	1458	1530						
RSK ラジオ(山陽放送)	1494								
AFN	1575								

## FM

FM		(単位：MHz)							
放送局	周波数								
FM 山陰	77.2	77.4	78.8	82.1	83.4	86.6			
広島エフエム放送	76.4	77.1	77.8	78.2	80.4	81.3	81.4	81.7	
	82.3	83.5	86.3						
エフエム山口	77.7	77.9	78.6	79.2	81.6	88.6			
NHK FM	80.1	83.1	83.3	83.7	84.0	84.3	84.5	84.8	
	85.3	85.5	85.7	85.8	85.9	88.3	88.7		
おかやま FM	76.8	82.9	83.8	84.1					

## 四国

AM		(単位：kHz)							
放送局	周波数								
RKC ラジオ(高知放送)	900	1197	1395	1557					
NHK 第1	792	846	945	963	990	999	1026	1161	
	1323	1341	1368	1584					
南海放送ラジオ	1116								
NHK 第2	1152	1035	1359	1467	1476	1512	1521	1539	
	1602								
四国放送ラジオ	1269								
RNC ラジオ(西日本放送)	1449								

## FM

FM		(単位：MHz)							
放送局	周波数								
エフエム香川	78.6								
FM 愛媛	77.6	78.8	79.7	80.0	82.1	89.2			
エフエム徳島	77.7	78.4	80.7	82.3					
エフエム高知	81.6	78.5	80.6	81.3	82.7				
NHK FM	83.4	84.4	84.8	85.7	86.0	86.5	87.0	87.5	
	87.7								

## 九州（北）

AM		(単位：kHz)							
放送局	周波数								
NHK 第1	540	612	639	684	756	819	846	945	
	963	981	1026	1161	1323	1341	1503	1584	
NHK 第2	873	1017	1377	1467	1512	1521	1602		
OBS ラジオ（大分放送）	1098	1269	1557						
NBC ラジオ（長崎放送）	1116	1233	1431	1449	1458				
RKB ラジオ（毎日放送）	1062	1278							
KBC ラジオ（九州朝日放送）	720	1413	1485						

FM		(単位：MHz)							
放送局	周波数								
Love FM761（九州国際FM）	76.1	82.7							
エフエム佐賀	77.9	79.9							
CROSS FM（FM九州）	77.0	78.7	86.5	87.2	87.8				
エフエム長崎	77.8	78.9	79.2	80.3	79.5				
FM FUKUOKA	80.0	80.7	81.8	82.1	87.0				
NHK FM	81.6	82.2	82.5	82.8	83.0	83.4	83.6	84.5	
	84.8	85.4	85.7	85.8	86.0	86.2	88.9		
エフエム大分	84.9	85.1	88.0	89.3					

## 九州（南）

AM		(単位：kHz)							
放送局	周波数								
NHK 第1	531	540	549	576	621	792	1026	1161	
	1341	1368	1584						
AFN	648								
RBC ラジオ（琉球放送）	738	1152							
ラジオ沖縄	783								
MRT ラジオ（宮崎放送）	936								
MBC ラジオ（南日本放送）	1062	1107							
NHK 第2	1125	1359	1386	1467	1512	1521	1539	1602	
RKK ラジオ（熊本放送）	1197								

FM		(単位：MHz)							
放送局	周波数								
エフエム鹿児島	76.6	79.0	79.8	80.5					
エフエム宮崎	80.7	83.2	84.9	89.5					
NHK FM	82.2	83.7	84.1	84.7	84.8	85.6	86.2	87.0	
	88.1	84.4							
エフエム沖縄	87.3								
AFN	89.1								
エフエム中九州	77.4	76.8	76.9	78.4	80.4	81.3	82.0		

# 保証書と アフターサービス

## 保証書(別に添付)

保証書は、所定事項の記入をお確かめのうえ、お買い上げ店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

### 保証期間

お買い上げ日より1年間です。

## アフターサービス

修理を依頼される前に「故障かな?」の項目に従って、故障かどうかをお調べください。直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのサービス窓口(別紙)にご相談ください。

### 保証期間中

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

### 保証期間を過ぎたら

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

### 部品の保有期間

この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。

### 部品交換について

この製品は修理の際、交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品はご同意をいただいた上で回収させていただきますので、ご協力ください。

# 主な仕様

## CDプレーヤー部

SN比	100dB
周波数特性	5~20,000Hz
ワウフラッター	測定限界以下

## MDプレーヤー部

SN比	100dB
周波数特性	5~20,000Hz
ワウフラッター	測定限界以下

## チューナー部

### FM

受信周波数	76~90MHz テレビ1~3ch
中間周波数	10.7MHz
実用感度	8dBf
周波数特性	30~15,000Hz
実効選択度	75dB(400kHz)
SN比	65dB(ステレオ) 68dB(モノラル)
ひずみ率(1kHz)	0.7%(ステレオ) 0.4%(モノラル)

### チャンネルセパレーション

35dB以上(1kHz/WIDE時)

### AM

受信周波数	522~1,629kHz
中間周波数	10.71MHz/450kHz
実用感度	30μV

## グラフィックイコライザー部

中心周波数	63Hz、160Hz、400Hz、 1kHz、2.5kHz、6.3kHz、 16kHz
可変範囲	±12dB

## アンプ部

適合インピーダンス	4~8
最大出力	45W×4(4 負荷1kHz)



## 電源部、その他

電源	DC12Vカーバッテリー (マイナスアース)
出力端子	サブウーファー音声出力端子、 フロント音声出力端子、 リア音声出力端子、 アンプコントロール、 アンテナコントロール
入力端子	バス音声入力端子、 バスコントロール入力端子、 光デジタル入力端子、 ATT入力端子(ナビ用)
本体寸法	約178×100×194mm (幅/高さ/奥行き)
取付寸法	約178×100×165mm (幅/高さ/奥行き)
質量	約3.2kg
付属品	ワイヤレスリモートコマンダー RM-X9(1) 単3乾電池(2) ロータリーコマンダーRM-X4S (1) 取り付け/接続部品(一式) 取扱説明書(一式) ソニーご相談窓口のご案内(1) 保証書(1)

## 別売品

CDチェンジャー(10枚) CDX-838、CDX-737など
MDチェンジャー(6枚) MDX-65など
パワーアンプ XM-405EQXなど
ソースセレクター XA-C30
バスケーブル(RCAピンコード 付属) RC-61(1m) RC-62(2m)
バス延長コード RC-U305(0.5m)
RCAピンコード RC-63(1m) RC-64(2m) RC-65(5m)
光音声用コード RC-97(2m) RC-98(5m)、 RC-103(60cm)
光アダプター XA-D110
電源コード RC-39

## ご注意

本機には別売りのデジタルリアンプやイコライザー、TVチューナー、PDCハンズフリーユニットは接続できません。

本機は、ドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

# 索引

## 五十音順

### ア行

イコライザー	66~67
イレース	45~47
エラー表示	85~87
エリアコール	57
音量	10~11

### カ行

カスタムファイル	32~36
コンバイン	50

### サ行

サラウンド	64~65
サブウーファー出力	71~72
スクロール	24、38
ステーションメモ	61~62
シャッフル	26
ステレオ放送	59
スピーカーバランス	70
スペクトラムアナライザー	73~74
ソースサウンドメモリー	70

### タ行

ディスクメモ	32~33
登録	
自動登録	56
放送局	56、60
ディバイド	48~49
道路交通情報(TI)	11、58
時計	21

### ナ行

名前	
消去する	
	33、54~55、62
つける	32、53~54、61
表示する	36、63
ネ・ム	53~55

### ハ行

バランス	70
バンク	34~35
ヒューズ	78
表示窓	
メニュー	20
CD/MD	22
ラジオ	56
フェーダー	70
プログラム	27~31
フロントパネル	77
ベストチューニングメモリー	
(BTM)	56

### 編集

曲を消す	45~47
曲をつなく	50
曲を分ける	48~49
名前をつける	53~55
曲を移動する	51~52
ボタンの音	75~76

### マ、ヤ行

ム・ブ	51~52
-----	-------

### ラ、ワ行

ラジオ	11、56~63
自動選局	58
登録	56、60
名前で探す	63
名前をつける	61
名前を表示する	63
放送局のリスト	63
リスニングポジション	68~69
リスト	36、63
リセット	9
リピート	25
リモコン	
ロータリーコマンダー	
	18~19
ワイヤレスリモコン	
	16~17

### 録音

曲	12、39~40
ディスク	12、41
プログラム	42
ラジオ	13、43~44

## アルファベット順

ATT	70
Auto Scroll	38
Balance	70
CD/MD	10、22~38
ディスク名の一覧	36
名前で探す	23
名前を消去する	33、54~55
名前をつける	32、53~54
名前を表示する	23、24、36
CD TEXT	37~38
Display	
Dimmer	75~76
FL	75~76
Fader	70
IF	59
MD Edit	
Combine	50
Divide	48
Erase	45~46
Move	51
Name erase	55
Name in	53
P.Mode	
PGM	27
R.Mode	
Antenna	58
IF	59
Local	58
Preset	56、57、60
SA	
Direction	74
Peakhold	74
Subobject	74
Set up	
Beep	75~76
Clock	21
Rotary Remote	75~76
Sound	
Graphic EQ Tuning	67
Position Tuning	69
Sub Woofer Tuning	72
Surround Tuning	65



保証期間中の操作や取り付け・接続、故障  
に関するお問い合わせは

テクニカルインフォメーションセンターへ  
( モービルエレクトロニクス専用 )

0120-64-0131(フリーダイヤル)

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111

Sony Corporation Printed in Japan

Sony  line <http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

この説明書は再生紙を使用しています。

